

効果的なFP相談を目指して

【基礎編】 オンラインセミナー

- 夫婦(60代)
- 退職年齢(何歳まで働くか…)
- 公的年金の繰下げ

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう
*** 過去のセミナーの動画をオンデマンドで閲覧できます ***



CFP・1級FP技能士

中原 潔



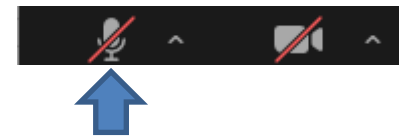
日本FP協会会員

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



本日の目的とお願い

- ZOOMでの開催であり、ZOOMの参加に慣れていただく。
- チャットでの講師への問い合わせはご遠慮ください。
- 事前に登録されたレジユメを印刷してお手元に用意してください。
- FPキャプテンを起動しておいてください。
- **オリジナルのFPキャプテンは常に、大事に保管し、セミナー使用(あるいは実務で使用)時に、その都度適切な名称で保管してから始めてください。**
- セミナー中での質問は、ZOOM参加者はマイクをオンにして、その都度、お話しください。
- 「参加者」タブを押して「手を上げる」を選んでください。
手を下すときは「手をおろす」を押して下さい。



マイクオン/オフが切り替わります。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

準備 1: 今回使用するFPキャプテンを開きます

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

保護されたビュー このファイルは、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。クリックすると詳細が表示されます。 編集を有効にする(E)

①編集を有効にします

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 オプション...

②マクロを有効にして使用します

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
181		お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)										
182		質問票は給与所得者 20歳~59歳で年収が200万円以上を基本とします										
183	家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)										結婚予定
184		配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)										
185		お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい										
186												
187	仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください										
188		性別	企業規模の選択			職種の選択			税込年収(万円)の記入(*注)			
189		ご本人	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択
190		配偶者	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択
191		将来の仕事				注:ブランクの場合は統計値を使用します						
197	金融資産 (昨年末)	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です										
199	支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください										
200		基本生活費(注)	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等							
201		家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です							
202		車関連費	年額(万円)		車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)							
203		保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)							
204		その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)							

準備 2: セミナーのレジюмеを入手します

FPキャプテンの「データ記入シート」はここを押します。

① 「メニュー」シートを上へスクロールします

① 質問票を使用しての入力

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】 【FPキャプテン・使い方】

ご連絡 (WEB環境でご使用下さい)
お問い合わせフォーム

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

② 「FPキャプテン・使い方」を押します

<http://webstage21.com/cfs/>

③ WEB上の「FPキャプテン・使い方」が開きます

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版(EXCEL2010以上で動作) と 関連資料

FPキャプテン購入者へ: 最初にお願ひしたいこと (ここをクリック)

印刷版 印刷用資料

Next

ローン破綻を防いだ例

退職金

金融資産: 3000万円, 変動金利0.9%, 30年ローン, 退職金での一括返済

金融資産: 3000万円, 変動金利0.9%, 20年ローン

ローン残高の比較

Q & A 保管方法等

改訂情報

別名保存方法

更新版導入サイト

セミナー資料

全ガイド 詳細入力

結婚予定の方のライフプラン

提案書作成方法 相続対応

印刷用資料

印刷用資料

動作確認手順書 (動画) 約10分36秒 途中で中断来ます (説明は右側印刷用資料から入手)

ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

簡単作成例 (動画) 約11分58秒 途中で中断来ます (説明は右側印刷用資料から入手)

ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

「最初にお願ひしたい事」

「Q and A」

「改定情報」

「別名保存方法」

「更新版導入方法」

「セミナー資料」

「全ガイド」&「詳細入力」

「結婚予定の方」対応

「相続税の入力」

「提案書作成方法」


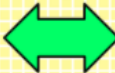

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

準備 2: 今回使用するセミナーのレジュメを入手し印刷します

パソコン画面が大型(18インチ)でない場合、印刷が必要になります

印刷が必要か否かはFPキャプテンを半分の大きさにした時に作業できるかでお決めください

FPキャプテン・セミナー資料 『ライフプラン作成ツール』
EXCEL2013以上で動作します

[セミナー光景 \(クリック\)](#) ⇒ [オンラインセミナー \(WEBセミナー\) 参加方法](#) <<

- FPキャプテンをご使用なさるにあたり、ご参考にしていただきたくお願いいたします。
- 内容欄の「[Video](#)」表記のセミナーは録画のオンデマンド配信を実施しています。

番号	開催日	内容(注: アンダーラインはセミナー資料が添付されています) (*P:パスワード付)	備考
68	2022年2月5日	WEBセミナー 基礎編: 40代_自宅買替・配偶者の早期退職と教育資金	チラシ
67	2022年1月8日	WEBセミナー 基礎編: 30代_自宅購入と教育資金: 借家 vs 自宅購入	チラシ
66	2021年11月6日	WEBセミナー 基礎+応用: 50代_富裕層の相続税対策 生前贈与と別荘購入 Video	チラシ
65	2021年10月2日	WEBセミナー 基礎編: 住宅購入と子供の私学教育費の両立 Video	チラシ
64	2021年9月4日	WEBセミナー 基礎+応用: 50代_旧耐震・補強・建替・買替 & DC Video	チラシ
63	2021年8月14日	WEBセミナー 基礎+応用: 賃貸マンションの収益性と今後の生活設計 Video	チラシ
62	2021年7月3日	WEBセミナー 基礎編: コロナ禍での結婚と自宅購入等の生活設計及び係数 Video	チラシ
61	2021年6月5日	WEBセミナー 冒頭・巻末 障害を持つ子供の親亡き後の相続、生活、住まい video	チラシ
60	2021年5月8日	WEBセミナー 基礎編: 退職間近で、老後生活資金の不足を心配、FPに相談 video	チラシ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

パソコンの画面が大型でない時（18インチ未満の画面）

⇒パソコンはFPキャプテンを使用し、**スマホ(予備のパソコン)でZoom**がお勧めです
又は

パソコンでFPキャプテンとZoomを共有する時

⇒ FPキャプテンを大きくし、**Zoom画面を小さくしてレジュメ(印刷)**を活用します

【 Esc 】キィを押してZoom 画面を小さくします

⇒ (注) 以下は大型画面の場合を基本として説明します

⇒ サムネイル画面の上にカーサーを持って行って「非表示」を押すと最小になる

①レジュメの印刷を見ながらFPキャプテンに入力をします

②Zoom画面とスピードを合わせて進みます

③サムネイルビデオの非表示を押すと最小になる

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	M	
181				お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）									
182				質問票は 給与所得者 20歳～59歳 で年収が 150万円以上 を基本とします									
183			家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）			35歳						
184				配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）			33歳						
185				お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい			2		0				
186													
187			仕事	お仕事について伺いたします。次の中から 選択 してください									
188				性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)						
189			ご本人	男性	中企業(100人～999人)	宿泊・飲食サービス業	370万円						
190			配偶者	女性	中企業(100人～999人)	宿泊・飲食サービス業							
191				注:ブランクの場合は統計値を使用します									
192			将来の仕事	転職・退職・開業・副業: 左から順に該当欄(複数入力可能)に入力します				開業・副業 (自営業等)					
193			転職など	転職等可能期間	転職等予定(歳)	給料比率・%	及び	退職年齢	及び	開始(歳)	可処分所得・額	終了(歳)	
194			ご本人	37歳～52歳			⇒	69歳	⇒				
195			配偶者	35歳～42歳			又は	64歳	又は				

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

「FPキャプテン」利用のメリット

～キャッシュフローで判断するライフプラン相談
へレベルアップ～

1、「FPキャプテン」のキャッシュフローは

＊ 児童手当、住まい給付金、住宅ローン控除、
所得税、年金を自動計算

2、相談の質的向上

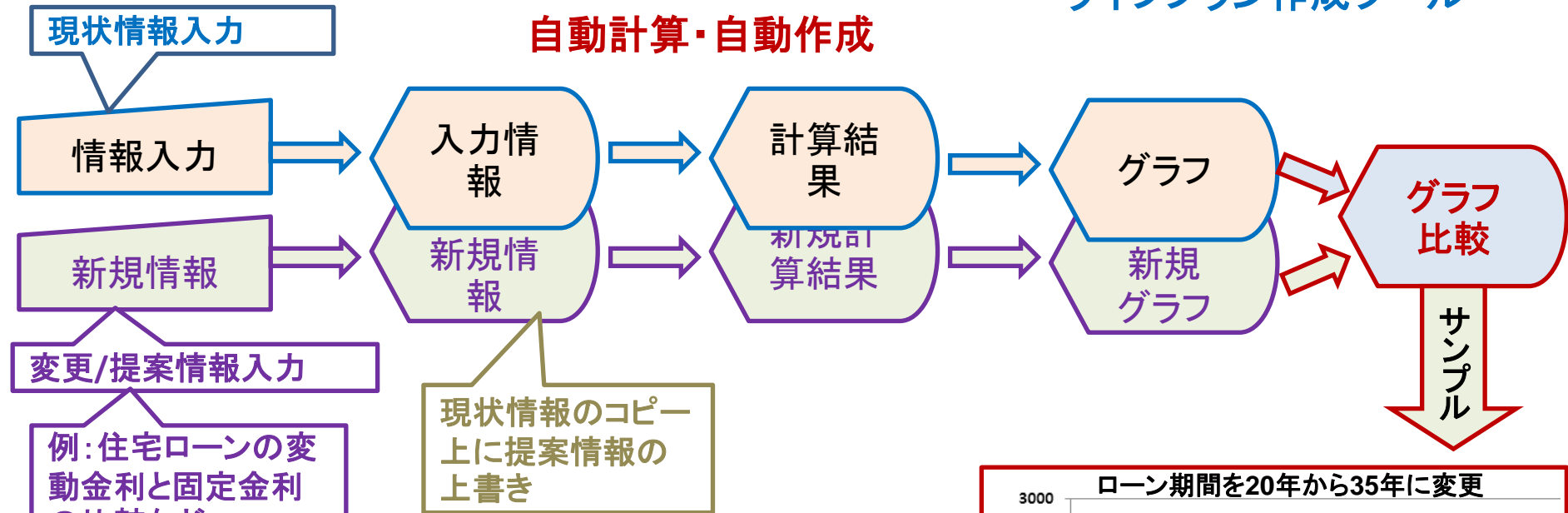
＊ 計算・資料作りは「FPキャプテン」で時間短
縮、条件変更によるシミュレーションと相談
の時間を増やせる

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

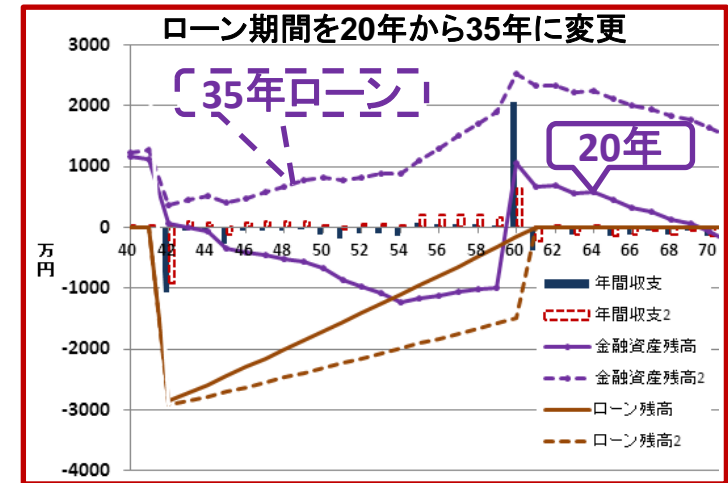
『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



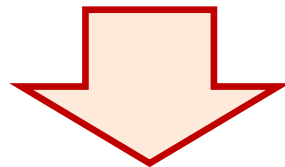
簡単入力で比較グラフを追加表示します



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

大事なお客様を逃がさない工夫 お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの**提案**をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）
4. 後日：提案書をお渡しする（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

目次

FPキャプテン 【基礎編】

- はじめに：老齡(基礎・厚生)年金のお話し
- 例題1：『現状の収支』の把握 ⇒ 賃金・年金収入など
- 例題2：比較チャート①：70歳退職&夫年金全部繰下げ
- 例題3：比較チャート②：70歳退職&夫年金一部繰下げ
- 参考：65歳退職&夫婦二人年金全部繰下げ
** セミナーはここまで **

- 考察：妻の遺族年金(仮定：夫が平均余命で死亡後) 時間に余裕がある場合
- 参考：「FPキャプテン・使い方」 保存の方法など

*** 老齡(基礎・厚生)年金のお話し ***

①在職老齡年金の見直し(令和4年4月1日施行)

➤ 60歳以上65歳未満を対象とする年金支給停止基準が65歳以上と同様に47万円に緩和

- 基本月額＋総報酬月額相当額 \leq 47万円 ⇒支給停止額「0円」(全額支給)
- 基本月額＋総報酬月額相当額 $>$ 47万円
⇒支給停止額 $=$ (基本月額＋総報酬月額相当額 $-$ 47万円) \times 1/2 \times 12

※基本月額

=年金額(共済・厚年基金を含み加給年金・経過的加算、繰下げ加算を除く) \div 12

※総報酬月額相当額

=当該月の標準報酬月額＋当該月以前1年間の標準賞与額 \div 12

※47万円:物価及び賃金水準により毎年見直し

例:昭和33年4月2日生まれの男性

63歳から特別支給の老齡厚生年金150万円⇒基本月額12.5万円

標準報酬月額20万円、標準賞与額・年60万(月額5万円)⇒総報酬月額相当額25万円

- 施行前:(12.5万円 $+$ 25万円 $-$ 28万円) \times 1/2 $=$ 4.75万円⇒毎月4.75万円減額
- 施行後:12.5 $+$ 25万円 $=$ 37.5万円 \leq 47万円 ⇒全額支給

*** 老齢(基礎・厚生)年金のお話し ***

②在職時定時改定の導入(令和4年4月1日施行)

- 基準日(9月1日)に厚生年金の被保険者で、65歳以上の受給権者
- 老齢厚生年金の額を毎年10月に改定(前年9月から当年8月までの被保険者期間を加えて年金額を改定) ⇒10月分(12月支払分)から改定

※施行前

- 厚年の受給権を取得後に厚年に加入している場合、65歳以降の厚年被保険者期間分は退職時又は70歳時に年金額を改定

※プラス効果

- 就労の効果が早期に年金給付額に反映
- 厚年の被保険者期間が240月に到達
⇒加給年金の支給条件を充足(=振替加算の支給要件を充足)

※マイナス効果

- 振替加算対象者の厚年被保険者期間が240月に到達すると、その時点で振替加算は支給停止

*** 老齡(基礎・厚生)年金のお話し ***

③繰下げ上限年齡の引上げ(令和4年4月1日施行)

➤ 繰下げ可能年齡の上限:70歳⇒75歳に引上げ

⇒繰下げ増額率の計算用の待機月数上限:60月⇒120月に引上げ

※繰下げ増額率=0.7%×繰下げ待機月数

(上限まで繰下げた場合)

・施行前:0.7%×60月=42%

・施行後:0.7%×120月=82%

➤ 対象者

① 昭和27年4月2日以降生まれの者

◆ 令和4年3月31日現在70歳に到達していない者

② 65歳到達後に受給権が発生している者の場合

◆ 令和4年3月31日現在受給権取得日から起算して5年を経過していない者(受給権発生日が平成29年4月1日以降の者)

※特別支給の老齡厚生年金 ⇒繰下げの対象にはならないので注意

※在職老齡年金の支給停止がある場合

⇒繰下げしても支給停止分は増額対象外なので注意

*** 老齢(基礎・厚生)年金のお話し ***

④加給年金について

- 厚生年金(共済組合を含む)被保険者期間240月以上(中高齢の資格期間短縮特例あり)ある者が対象
- 65歳到達後(又は定額部分支給開始年齢到達後、以下同じ)、当該者に生計を維持されている加算対象者がいるときに加算
- 65歳到達後、被保険者期間240月以上になった場合は、改定時に生計を維持されている加算対象者がいるときに加算

◆ 加算対象者とは

- a. 65歳未満の配偶者(事実婚を含む) ⇒ 配偶者加給金
- b. 18歳到達日以降最初の3月31日までにある子(当時胎児であった子が生まれた場合を含む)、及び20歳未満で障害状態1級又は2級にある子

➤ 加給年金額(令和4年度価額)

◆ 配偶者及び1人目・2人目の子:各223,800円

- 配偶者特別加算 ⇒ 老齢厚生年金の受給権者の生年月日に応じて、配偶者加給年金額に加算(33,100円~165,100円)

◆ 3人目以降の子:各74,600円 (223,800円 × 1/3 = 74,600円)

*** 老齢(基礎・厚生)年金のお話し ***

⑤振替加算について

- 配偶者加給年金は、当該対象配偶者が65歳到達で打切り
- その代わりに、対象配偶者の老齢基礎年金に振替加算が支給
- 配偶者加給年金対象者が65歳到達後に、その配偶者が加給年金支給要件を満たしたときも振替加算を支給

◆ 振替加算対象者(次の全ての要件を満たす者)

- ① 配偶者加給年金対象者である65歳以上の者であること
- ② 振替加算の権利を取得した当時、老齢厚生年金(被保険者期間240月以上)又は障害厚生年金(障害等級2級以上)の受給権者に生計維持されていること
- ③ 振替加算対象者自身の厚生年金(共済組合を含む)加入期間が240月以上ないこと(中高齢の資格期間短縮特例にも該当しないこと)

◆ 振替加算対象者が次に該当した場合は振替加算が支給停止

- 65歳以降、厚年の在職改定で被保険者期間が240月以上になったとき
- 2級以上の障害年金を受給するとき
- 離婚分割で厚生年金の被保険者期間等が240月以上になったとき

◆ 振替加算額(令和4年度価額)

223,800円 × 受給権者の生年月日による率(1.000~0.067)

FPキャプテンの基礎

例題1：『現状の収支』の把握

賃金収入・年金収入など

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

*** FPの相談例 ***

お客様(吉川様)からのご相談内容

- 夫は定年退職後嘱託で社会福祉法人(従業員65人)に再就職 70歳まで勤務可能だが、65歳で退職したい意向
- 住宅は夫が30歳の時に4,500万円で購入した一戸建ては老朽化に伴い水回りの改修(費用約250万円)が必要な状況
- 子供は二人で、次男も昨年結婚(結婚費用80万円を援助)して独立
- 夫婦二人とも健康上の問題はない状況(毎年人間ドックを受診)
- 嘱託の仕事を辞めても生活レベルは落としたくない。
- 車は65歳の時に250万円で新車に買換え80歳までは乗りたい。
- 趣味は夫サーフィン・妻ガーデニングで元気なうちは続けたい。
- 夫婦二人で毎年国内旅行をしており、元気なうちは続けたい。
- 夫が65歳で仕事を辞めても将来の生活は大丈夫か相談したい。
- 妻は執筆のアルバイトを65歳までできる予定
- 妻は、70歳まで働き年金を繰り下げた方がいいと言っているがどうしたらいいか。

吉川様のファイナンシャル状況 (昨年末)

家族構成	吉川様	(昨年末 年齢)
	本人(優): 63歳	配偶者(友里): 62歳
	一子(博): 33歳	二子(卓): 31歳
職種:	本人: 定年退職後社会福祉法人に嘱託勤務	年収240万円
	他に特別支給老齢厚生年金(在老支給停止前)	150万円
	(65歳からは老齢基礎年金70万円受給)	
	配偶者: 専業主婦(自宅で執筆のアルバイト)	年収 50万円
	(65歳からは老齢基礎年金を満額受給)	
金融資産:	3,450万円 (昨年末)	3,600万円 (一昨年末) : 銀行預金
基本生活費:	248.4万円 (20.7万円 x 12ヵ月)	
固定資産税:	18万円	
車関係費用:	24万円(保険料・ガソリン代)	
生命保険料:	12万円(終身払込)	
趣味教養費:	24万円	
旅行費用等:	24万円	

例1:FPキャプテンを開きます ⇒ 『質問票』に記入します

メニューシート

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

FPキャプテン2022年版

質問票は**給与所得者 20歳～59歳**で**年収が240万円以上**を基本とします

①年齢を記入します

20歳～59歳の給与所得者で年収が240万円以上が対象です 結婚予定
配偶者は20歳～59歳の方が対象です

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	63歳		
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	62歳		
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	33	31	

②職業欄に記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
ご本人	男性	小企業(10人～99人)	医療・福祉	390万円
配偶者	女性	選択	選択	50万円

将来の仕事

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	3450万円	③金融資産に記入します	額です
------------	--------	-------------	-----

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください			
	基本生活費(注)	年額(万円)	248.4万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等
	家賃	年額(万円)	0万円	既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	0万円	車検 均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	12万円	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額額 (車保険代を含みません)
	その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合におかにご記入ください

	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

⑤承諾するを選択します

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **承諾**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ ★

⑥ここをクリックします

注:FPキャプテンの推奨使用範囲以外ですが、対応可能範囲です。

現状： 収入・支出・年間収支グラフの表示

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
	次に進む⇒	『メニュー』へ	『入力』へ	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』	『情報』へ								

注：マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

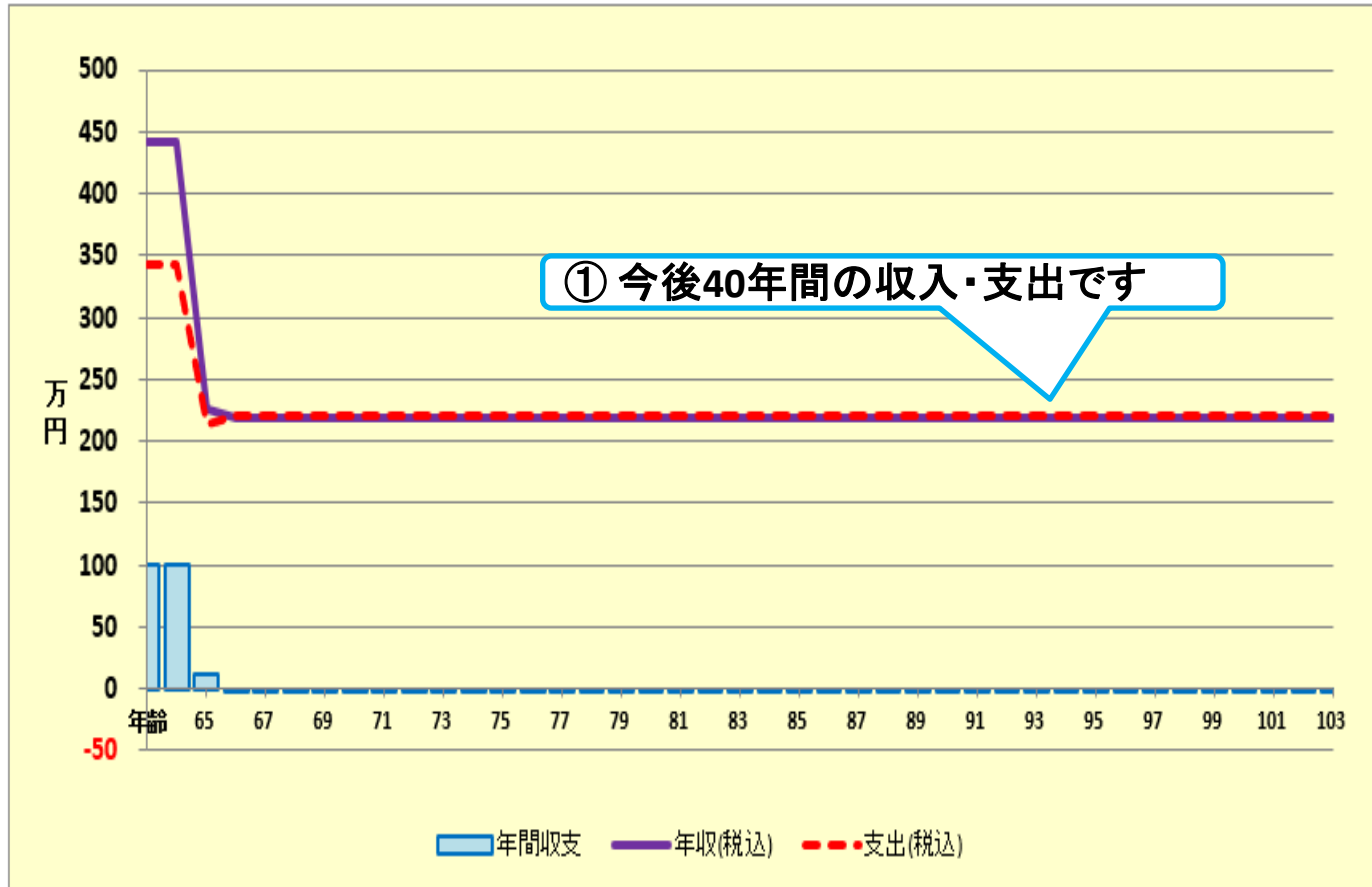
現状(例)税込

作成者 木村 太郎

印刷

吉川様

2022年7月2日



他へ ↑

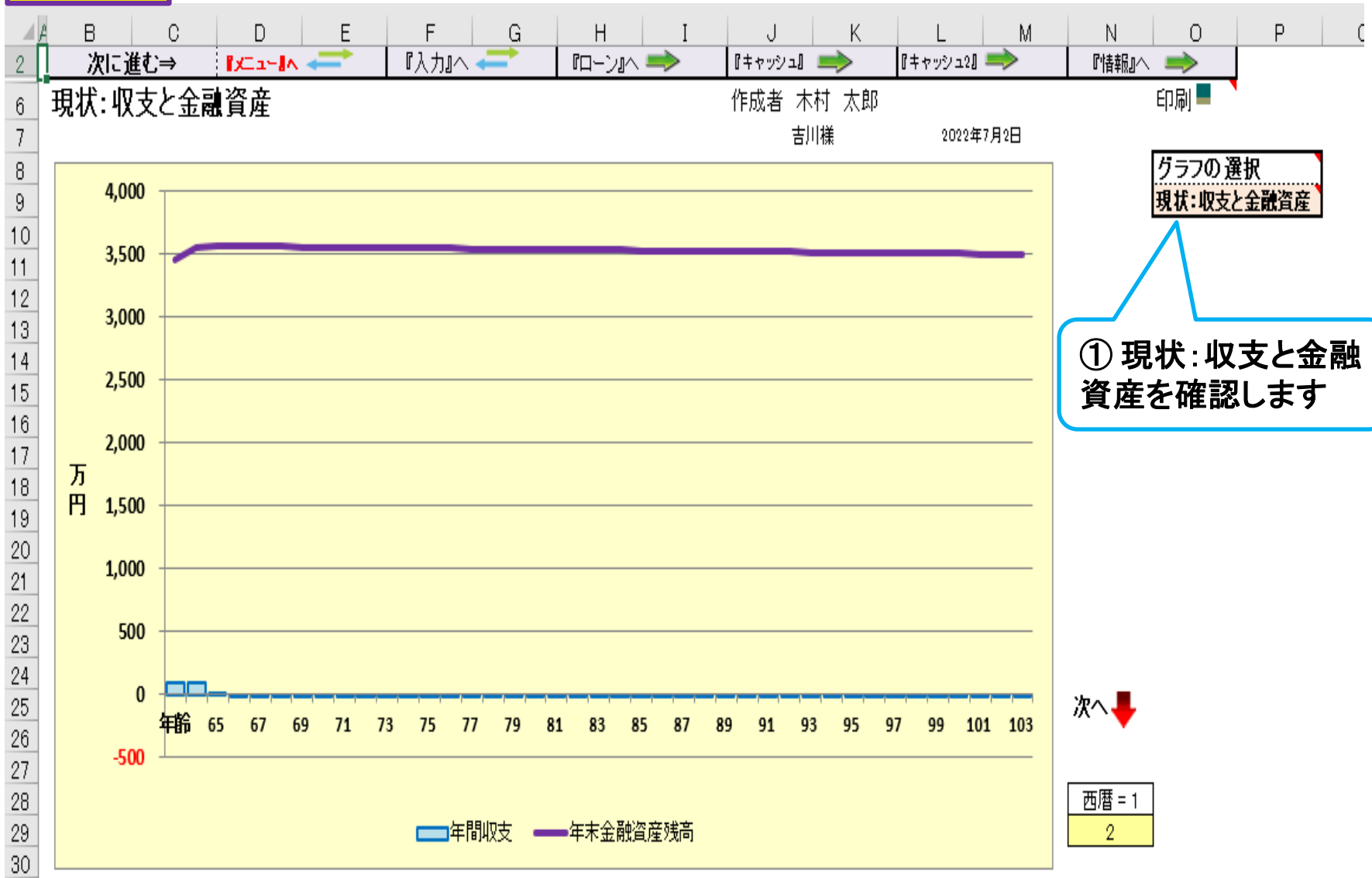
グラフの選択
現状(例)税込

① 赤上向き矢印を押して金融資産とローンを選びます。

次へ ↓

現状：金融資産残高・グラフの表示

図シート



現状: キャッシュフロー

キャッシュシート

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
		次に進む⇒	『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』へ		『情報』へ		印刷	
2		現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)					吉川様					2022年9月3日			作成者	木村 太郎
3	経過年数		基準年⇒		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
4	西暦				2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
5	ライフイベント		家族・夫婦予定															
6			子供予定															
7	優様		本人		63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76
8	友里様		配偶者		62	63						69	70	71	72	73	74	75
9	博様		第一子		33	34						0	41	42	43	44	45	46
10	卓様		第二子		31	32						8	39	40	41	42	43	44
11	収支		初期変動率															
12	予	参考:	優様	税込予測	393	393	201	201	201	201	201	201	201	201	201	201	201	201
13	想	参考:	友里様	税込予測	50	50	50	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81
14	値	参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	可処分所得	優様	1527%		311	311	293	201	201	201	201	201	203	203	203	203	203	203
16	可処分所得	友里様	0.000%		50	50	50	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
17	可処分所得	退職金	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	収入	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	その他: ローン控除: 個人年金: 注	0.000%			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	収入合計(可処分所得)				361	361	283	273	273	273	273	273	275	275	275	275	275	275
22	基本生活費	0.000%			248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248
23	住居費(ローン以外)	0.000%			18	268	18	18	18	18	18	18	18	18	118	18	18	18
24	教育費	0.000%			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	保険料	0.000%			12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
26	自動車関連費	0.000%			39	24	289	24	39	24	39	24	39	24	39	24	39	24
27	一時的支出	0.000%			80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	その他支出: 年金積立	0.000%			48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
29	支出小計1				445	600	615	350	365	365	365	365	365	365	450	365	365	365
30	ローン返済代+諸費用				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	使途不明金	自動計算	0.000%		65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
32	支出合計				511	666	681	416	431	416	431	416	431	416	431	516	431	416
33	年間収支	3,535			-150	-305	-398	-143	-158	-143	-158	-143	-156	-141	-156	-241	-156	-141
34	年末金融資産残高	3,600	0.000%		3,450	3,145	2,747	2,605	2,447	2,304	2,146	2,004	1,848	1,707	1,551	1,310	1,155	1,014
35	ローン残高(年末)				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

キャッシュのF16が「390」でなく「393」になっています。

入力シート

お客様氏名・その他データの入力をします①

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
4	次に進む		『メニュー』へ	『情報』へ	『図』へ	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』	印刷																	
5	注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません																									
6	給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします						肌色の部分の情報をご確認下さい。緑・灰色の部分はオプションです										教育は高卒以上が前提です									
7	詳細作成用		吉川様	1958	基準年	2021	本人年齢	73	西暦	2031	2022年9月3日		作成者 木村 太郎													
8	1月1日~12月31日で計算します						計算は開始年・終了年を含みます						出力の金額は該当年の年末の額です													
9	家族		優	友里	無しは-1歳	博	卓	第三子	子(父)	子(母)	教育		幼歳: 4	変動率	資金援助											
10	基準年末・年齢(歳)		63	62	30		100	30 100																		
11	基準年・税込年収(万円)		390	50	30		100	30 100																		
12	任意:基準年可処分所得		結婚資金援助として、X11に「31」、Y11に「80」と入れます。																							
13	結婚予定年(西暦) =>		0																							
14	収入関連		昇給率	10.000%	昇給取次成	57	退職金変動率	0.000%	配70歳時	100%	子(父) 11 2 3 4 16 16 30 100															
15	退職など		60歳時率	88%	65歳時率(注)	89%	退職金率額	2.26	取得年齢	60	子(母) 11 2 3 4 16 16 30 100															
16	一時的		年・額の順に=>	雇用: 0.00% 52 65% 89% 0.00 60 130																						
17	副収入 #1		開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入	公的年金受取額: Q18に「222.4」と入れます。																		
18	本人 a		夫婦																							
19	本人 b		夫婦																							
20	積立金		前年残高・名称	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終	※(150+2.4)+70=222.4万円 20万円×0.936×5.481%×24月=2.4万円																		
21	保険・年金1		収入増減																							
22	前々年末金融資産残高 (D25に「3600」と入れます。)		収入増減																							
23	金融資産		前々年末残	基準年末残	利率	生命保険/	契約開始年	収入増減																		
24	単位:万円		3,600	3,450	0.000%	収入保障保険	契約終了年	収入増減																		
25	↑資産残高が0の場合は、再度『0』を記入		収入増減																							
26	基本生活費(万円:年)		248.4	81歳後	198.72	変動率・額	収入増減																			
27	首都圏増加率(任意)		0	人数反映	1	家賃=>	0	0	0	29	収入増減															
28	振替加算○万円		0	-1	収入増減																					
29	その他年金		年額	開始	65	65	収入増減																			

お客様氏名・その他データの入力をします②

入力シート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
25	映	単位:万円	3,600	3,450	0.000%	収入保障保険	契約終了年								生まれ(1)	0	0	仕事	最終	a	a					
26		↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				(被保険者一人)	保険金額								加給年金	0	万円	-1	0			以前の比率は39歳まで				
27		基本生活費(万円:年)	248.4	81歳後	198.72	変動									振替加算	0	万円	0	-1	子備年金	基礎年金F			65歳後収入		
28		首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家									その他年金	年額						2	2			
29		保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連									(可処分所得)	開始	65	65	必要保障額	100%			100%			
30			0.000%	12	110	費									終了	111	111	70%	100%			300%				
31	(例1)	支出関	車関係費用、趣味、旅行費用を入れます。												副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%							生活費1		
32		支出関													収入関連	副・一時	個年金・他	使途不明金						1	1	
33		支出関													変動率	0.000%	0.000%	0.000%						増率	0%	
34		支出関													配偶者高齢年金	開始年(65)	65	額							使途不明金	
35		車購入 #1	65	17	80	250	車購入 #2								本生活	現役	退職	年齢	変動率	住居変動率						
36		車固定費 #1	63	1	80	24	車固定費 #2								5	81	0.000%	0.000%						177%	65	
37		車検費等 #1	63	2	80	15	車検費等 #2								初年	2022	年	年	年							
38		趣味	63	1	80	24	電気製品								歳資産	分配	金利	分配	金利	分配	金利	分配	金利			
39		国内旅行	63	1	85	24	海外旅行								全優先	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	
40		贈与金													中間	0%	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%		
41		その他 #1													利回優先	0%	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%	0%	0.0%		
42		その他 #3													増減額			-12	-96	-122	-141	-167	-50			
43		その他 #5													今後	の	修繕	費	の	データ	を	入	れ	ま	す	
44		ローングループ1	1⇒4												自宅修繕	購入年⇒	1988	口	0.000%	0標	0無					
46		自宅購入	物件価格	金利タイプ	自宅購入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費					購入年後	35	45	55	65	口	1	種類	両人	給付金		
47		(ローン)単位:万円	4,500	1	30	0	0.000%	0	225	18					費用:万円	250	100	350	100	口	0	1	額	割合		
48		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒						65歳健康保険料	0	0			口	2	第二	通用	額	100%	
49		繰上返済は前年末実施													65歳介護料	0	0			口	0					
50		新期間:前年末返済額(万)																								
52		その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費																
53		単位:万円		1				1		0																

保険料が終身払込なので、F30を「110」と変更します。

車関係費用、趣味、旅行費用を入れます。

80歳まで基本生活費の水準を維持するのでR36に「81」と入れます。(⇒F27が「81歳後」になります。)

キャッシュにメンテ費用を反映させるためデータを入れます。

今後の修繕費のデータを入れます。

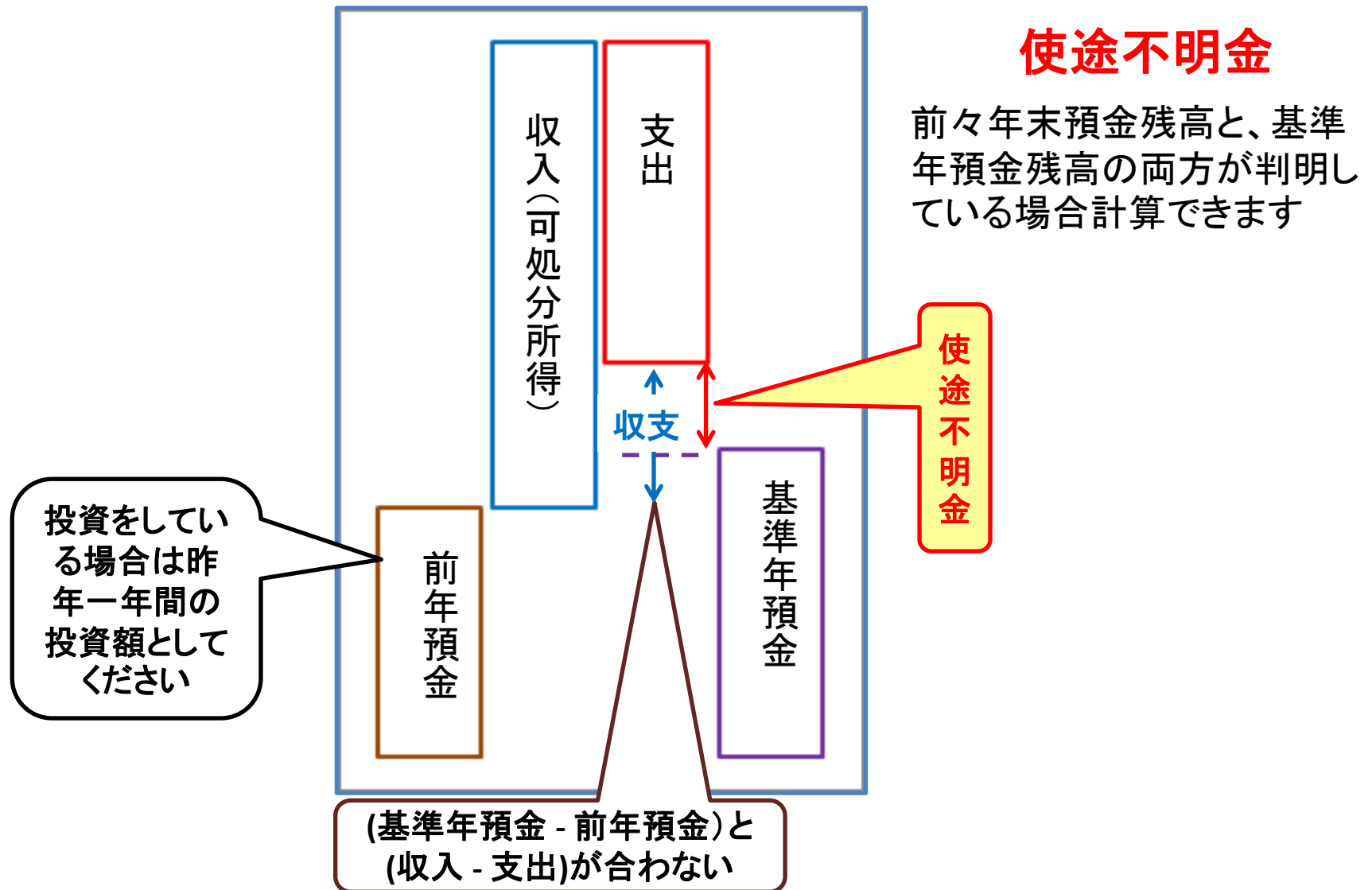
注:変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り)後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。
注:家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金、平均余命、国民年金、厚生年金等の平均受給額などの統計値の入手には最善を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。統計値を使用する場合はこの点をご承知下さい。

比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

次に進む: 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出の見直し: 年間収支、預金と使途不明金の関係



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

現状: キャッシュフロー(使途不明金等を反映)

キャッシュシート

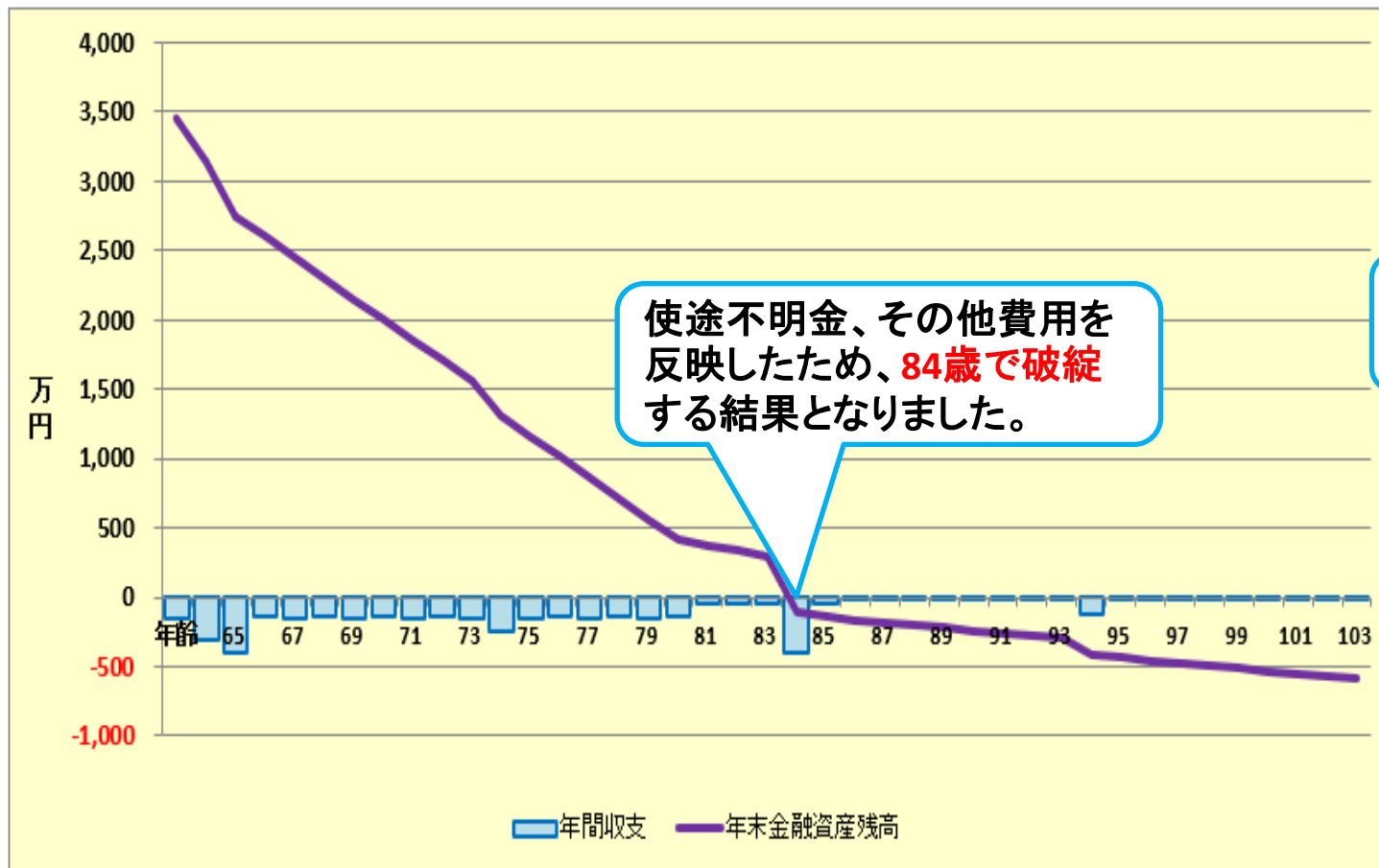
AB	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
次に進む⇒『資産』へ		←『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』へ		『情報』へ		印刷			
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		吉川様				2022年9月3日				作成者 木村 太郎					
経過年数		基準年⇒		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
西暦				2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
ライフイベント		家族・夫婦予定		車													
		子供予定															
年齢	優様	本人		63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76
	友里様	配偶者		62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
	博様	第一子		33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
	卓様	第二子		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
収支		初期変動率															
予想値	参考:	優様	税込予測	390	390	261	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222	222
	参考:	友里様	税込予測	50	50	50	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81
	参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入	可処分所得	優様	10.000%	311	311	233	201	201	201	201	201	203	203	203	203	203	203
	可処分所得	友里様	0.000%	50	50	50	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入:企業年金:一時的:注	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除:個年金:注	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(可処分所得)			361	361	283	273	273	273	273	273	273	275	275	275	275	275
	基本生活費	0.000%		248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248
	住居費(ローン以外)	0.000%		18	268	18	18	18	18	18	18	18	18	18	118	18	18
	教育費	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	保険料	0.000%		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	自動車関連費	0.000%		39	24	289	24	39	24	39	24	39	24	39	24	39	24
	一時的支出	0.000%		80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出:年金積立	0.000%		48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
	支出小計1			445	600	615	350	365	350	365	350	365	350	365	450	365	350
	ローン返済代+諸費用			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
使途不明金	自動計算	0.000%		65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
支出合計			511	666	681	416	431	416	431	416	431	416	431	431	516	431	416
年間収支	3,535		-150	-305	-398	-143	-158	-143	-158	-143	-156	-141	-156	-241	-156	-141	
年末金融資産残高	3,600	0.000%	3,450	3,145	2,748	2,605	2,448	2,305	2,148	2,005	1,849	1,709	1,553	1,313	1,157	1,016	
ローン残高(年末)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

現状(65歳退職の場合): 金融資産残高のグラフ

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
	次に進む⇒	『メニュー』へ	『入力』へ	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』	『情報』へ								

現状: 収支と金融資産
 作成者 木村 太郎
 吉川様 2022年9月3日 印刷



用途不明金、その他費用を反映したため、84歳で破綻する結果となりました。

グラフの選択
 現状: 収支と金融資産

① 現状: 収支と金融資産を確認します

次へ ↓

西暦 = 1
 2

例題2:70歳迄就労 & 夫年金全部繰下げ①

入力シート

4	次に進む 『メニュー』へ										『情報』へ										『図』へ										『ローン』へ										『キャッシュ』へ																																																											
5	注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません																																																																																																			
6	給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします																									肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです																																																																										
7	詳細作成用										吉川 様										1958										基準年										2021										本人年齢										73										西暦										2031																			
8	1月1日~12月31日で計算します																									計算は開始年・終了年を含みます																									出力の金額は該当年の年末の額です																																																	
9	家族										優										友里										無しは-1歳										博										卓										第三子										子(父)										子(母)																			
10	基準年末・年齢(歳)										63										62										年齢(歳)										33										31										-1										-1										-1																			
11	基準年・税込年収(万円)										390										50										誕生西暦										0										0										0										0										0																			
12	任意:基準年可処分所得																														1																																								1																													
13	結婚予定年(西暦) =>										0										昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない										無税パート上限																																																																					
14	収入関連										昇給率										10.000%										昇給最終歳										57										退職金変動率										0.000%										配付60歳時										100%																			
15	退職など										60歳時率										88%										65歳時率(注)										89%										退職金率:額										2.26										取得年齢										60																			
16	一時的										年・額の順に=>																																																		0										0																													
17	副収入 #1										開始年										間隔:年毎										終了年										年額										副収入 #2										開始年										間隔:年毎										終了年										年額									
18	本人 a																																																		夫婦 c																																																	
19	本人 b										0										0										0										0										夫婦 d										0										0										0										0									
20	積立金										前年残高・名称										積立開始年										積立利息 %										年間積立金										積立終了年										据置期間年										据置利息 %										受取期間年										受取利率 %									
21	保険・年金1																																																																																																			
22	保険・年金2																																																																																																			
23	保険・年金3																																																																																																			
24	金融資産										前々年末高										基準年末残										利率										生命保険 / 収入保障保険 (被保険者=本人)										契約開始年										契約終了年										保険金額										変動率・額																			
25	単位:万円										3,600										3,450										0.000%																																																																					
26	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入																																																																																																			
27	基本生活費(万円:年)										248.4										81歳後										198.72																																																																					
28	首都圏増加率(任意)										0										人数反映										1										家賃=>										0										0										0										29																			
29	燃料										変動率										年額(万円)										終了年										自動車関連費										変動率										年額(万円)										その他支出										変動率										年額(万円)									
30											0.000%										12										110										0.000%										0										0.000%										0										0.000%										0									
31	その他										①西暦:年齢																				年額(万円)										②西暦:年齢																				年額(万円)																																							
32	例1																																																																																																			

下向きオレンジ矢印を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題2:一旦総収支が開きます

総収支シート

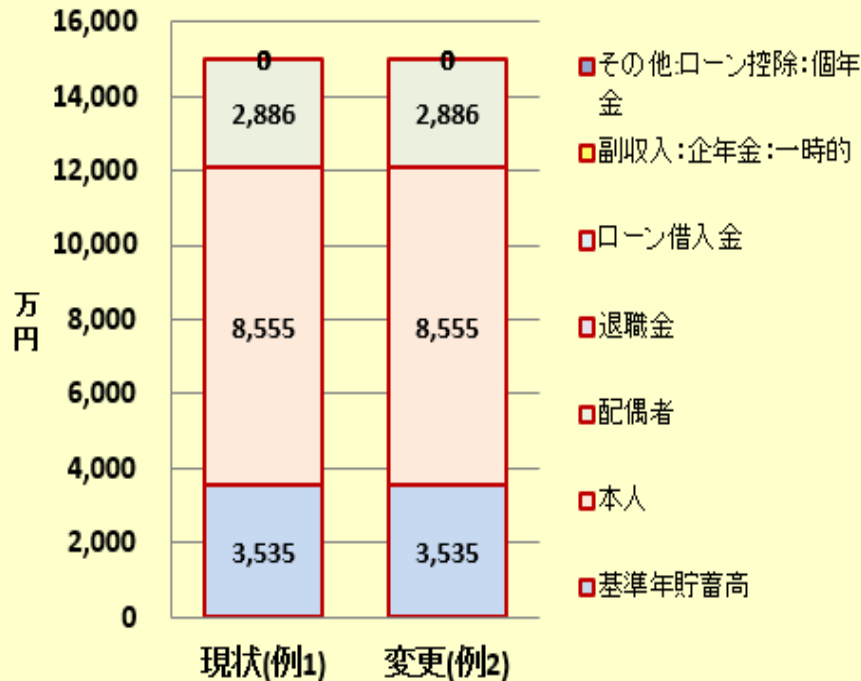
41年間の収支内訳

吉川様

2022年9月3日

作成者 木村 太郎

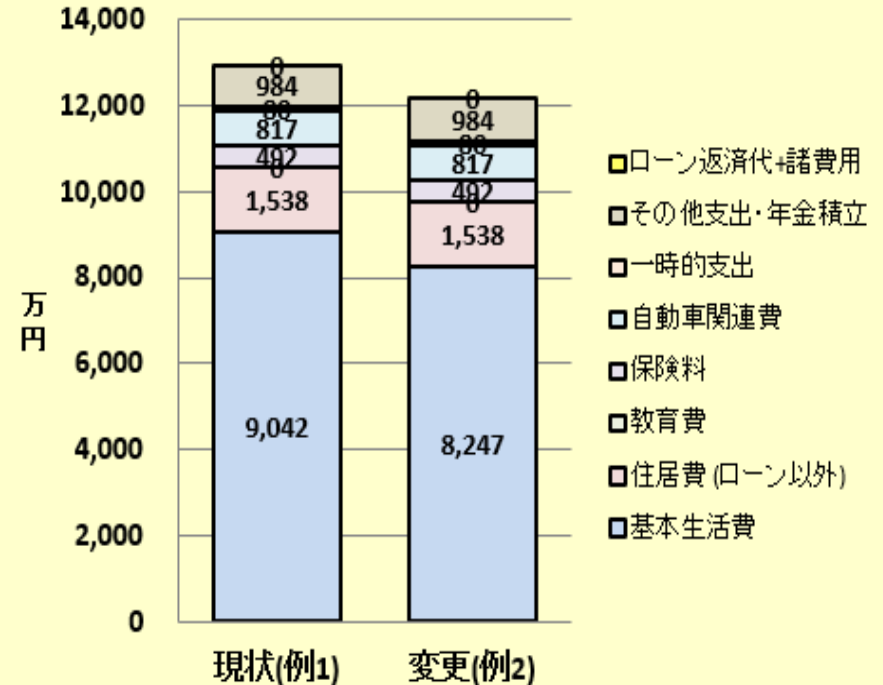
41年間の総可処分所得



現状(例1): 14,976

変更(例2): 14,976

41年間の総支出



現状(例1): 12,953

変更(例2): 12,158

入力を開く

例題2: 70歳迄就労 & 夫年金全部繰下げ②

入力(変更)

入力シート・変更(例2)の黄色のセル(カラム)は、データが正しく反映されているかを必ずご確認下さい。

給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします

黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自動選択しています。

教育は高卒以上

特別支給の老齢厚生年金がなくなるのでH75に「61.5% (240 ÷ 390)」を入れます。

本人年齢 73 西暦 2031
 始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

妻の振替加算の手取相当額2万円/年を5年間分入れます。

年金を全額70歳まで繰下げるので、Q78に「321.9万円 (222.4 × 142% + 6.1)」を入れます。
 ※20万円 × 0.936 × 5.481‰ × 60月 = 6.1万円

年金を全額70歳まで繰下げるので、Q82を「69」歳に変更します。

変更

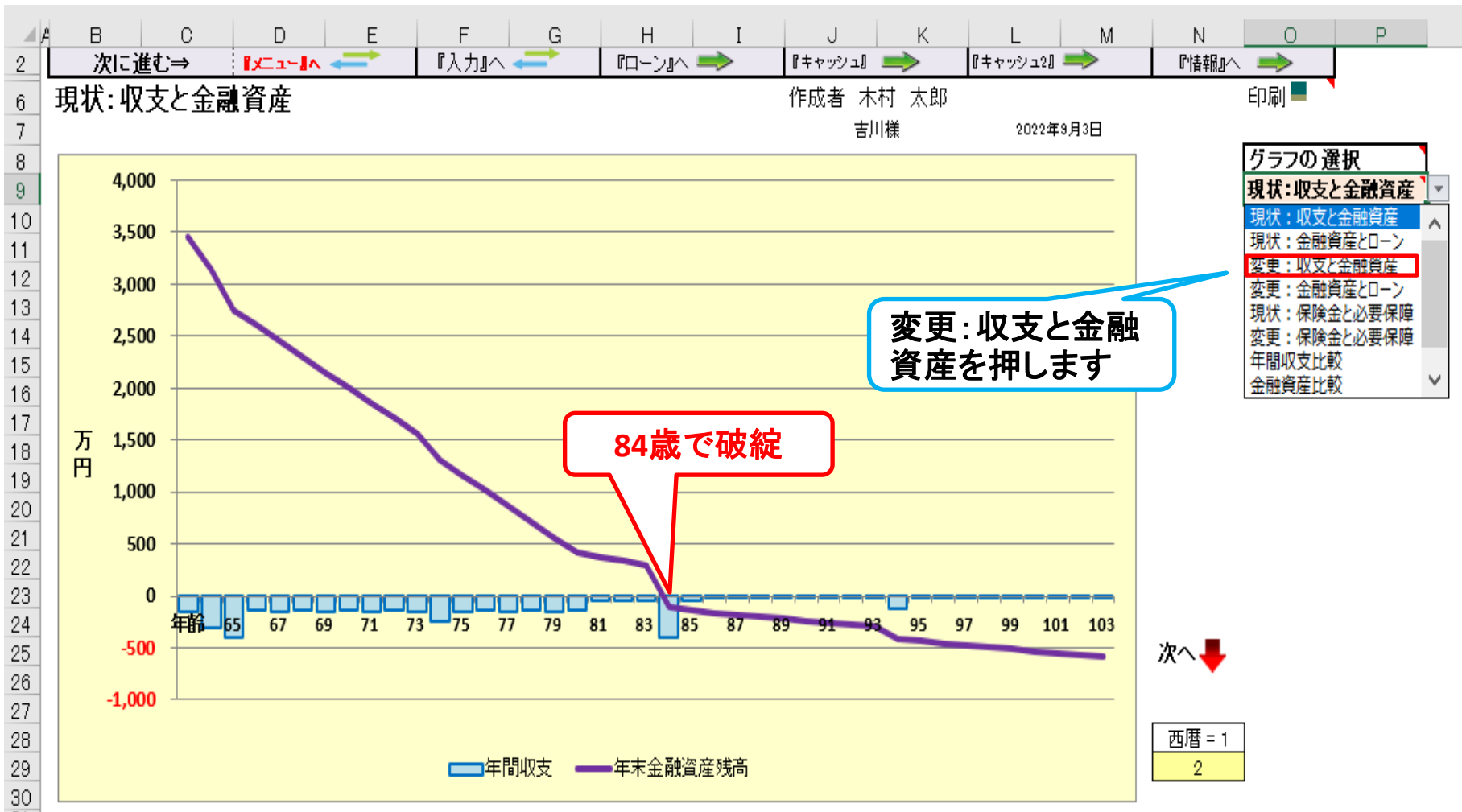
例題2: 70歳迄就労 & 夫年金全部繰下げ③

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	
83	保険	保険・年金3	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%		年金強制開始	70	70	65		前	給料	
84		金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保険保険 (被保険者=本人)	契約開始年	0	0	0	0	0		参考年齢 予備欄	65	65		の	標準	
85		単位:万円	3,600	3,450	0.000%		契約終了年	0	0	0	0	0		早生まれ(1)	0	0		の	昇給	
86			↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				保険金額	0	0	0	0	0		加給年金○万円	-1	0		の	昇給	
87			基本生活費(万円:年)	248.4	81歳後	198.72	変動率・額	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000		加給年金○万円	0	-1		の	昇給	
88			首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	0	29		振替加算○万円	0	-1		の	昇給	
89			保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)		その他年金 (可処分所得)	開始	65	65		の	昇給
90				0.000%	12	110		0.000%	0		0.000%	0		終了	111	111		の	昇給	
91			支出関連	その他	①西暦・年齢	0	年額(万円)	0	②西暦・年齢	0	年額(万円)	0		副収入夫婦		相続時妻へ移管	10		の	昇給
92														収入関連	副・一時	個年金・他	使途不		の	昇給
93	支出	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)		変動率	0.000%	0.000%					
94		保険 #1	0	0	0	0	保険 #2	0	0	0	0		配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額				
95		車購入 #1	65	17	80	250	車購入 #2	0	0	0	0		基本生活	現役	退職	年齢	変動率			
96		車固定費 #1	63	1	80	24	車固定費 #2	0	0	0	0		バル	2	5	81	0.000%			
97		車検費等 #1	63	2	80	15	車検費等 #2	0	0	0	0			初年	2022	年	0			
98		趣味	63	1	80	24	電気製品	0	0	0	0		資産	分配	金利	分配	金利			
99		国内旅行	63	1	85	24	海外旅行	0	0	0	0		優先	100%	0%	100%	0%			
100		贈与金	0	0	0	0	仕送り金	0	0	0	0		間	0%	0%	0%	0%			
101		その他 #1	0	0	0	0	その他 #2	0	0	0	0		利回優先	0%	0%	0%	0%			
102		その他 #3	0	0	0	0	その他 #4	0	0	0	0		車購入費	20	30	40	200	300		
103	その他 #5	0	0	0	0	その他 #5	0	0	0	0		学費修正費	小	中	高	自宅通学				
104		1 ローングループ『1』を入力中、『2』に移る 1⇒4											年額(万円)	0	0	-40	国公・私立			
106	住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費			増減額	0	0	-12	-96	-122		
107			4,500	1	30	0	0.000%	0	225	18										
108		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒	0								
109		繰上返済は前年末実施	0	0.000%	0	0.000%	0	0.000%	0	0.000%										
110	新期間:前年末返済額(万)		0		0		0		0											
112	その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	一括返済(歳)	メンテ費											
113	単位:万円	0	1	0	0	0.000%	1	0	0											
114																				
115																				

80歳まで基本生活費の水準を維持するのでR96に「81」と入れます。(⇒F87が「81歳後」になります。)

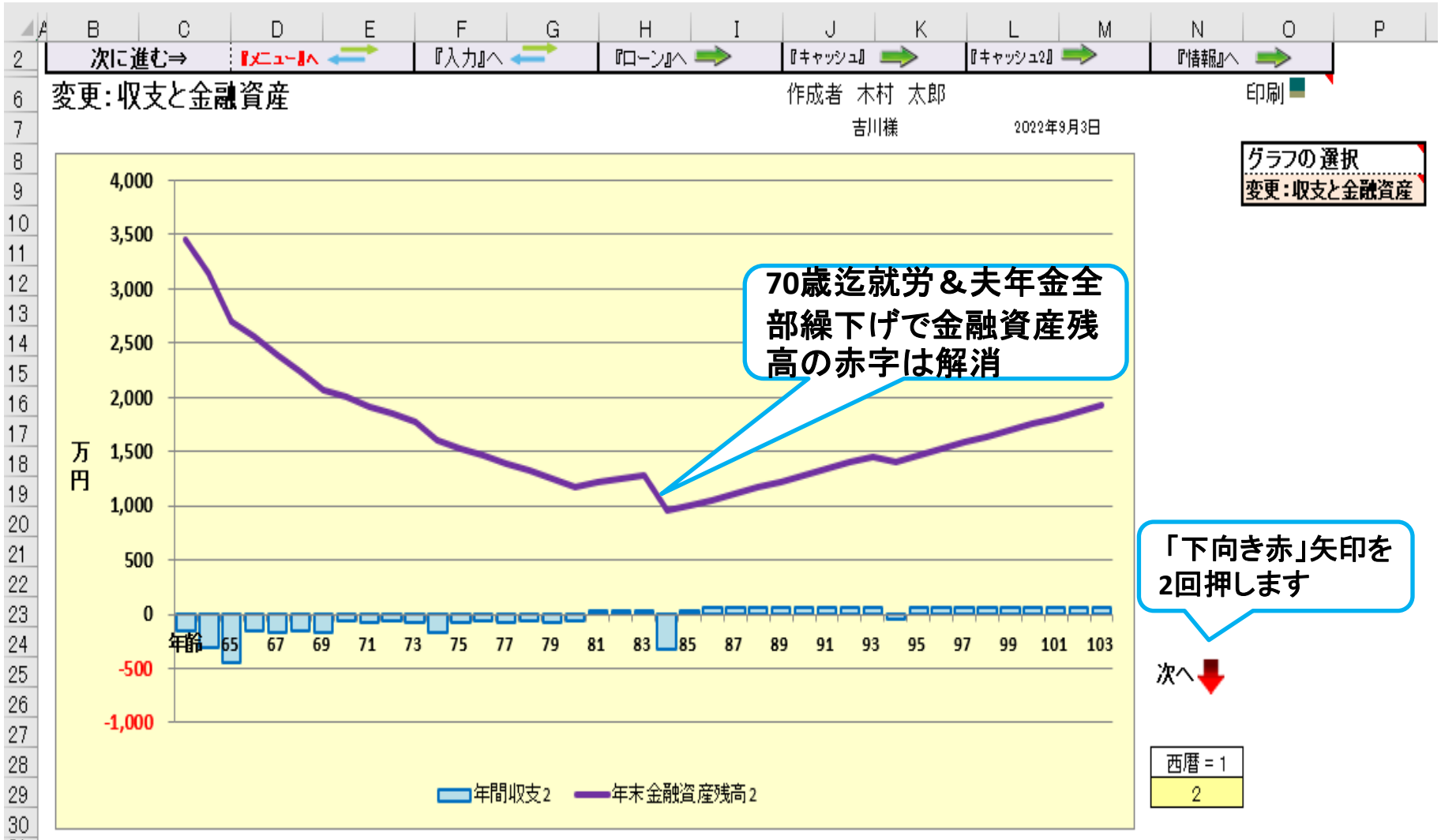
現状(65歳退職の場合):金融資産残高のグラフ

図シート



例題2: 70歳迄就労 & 夫年金全部繰下げ

図シート



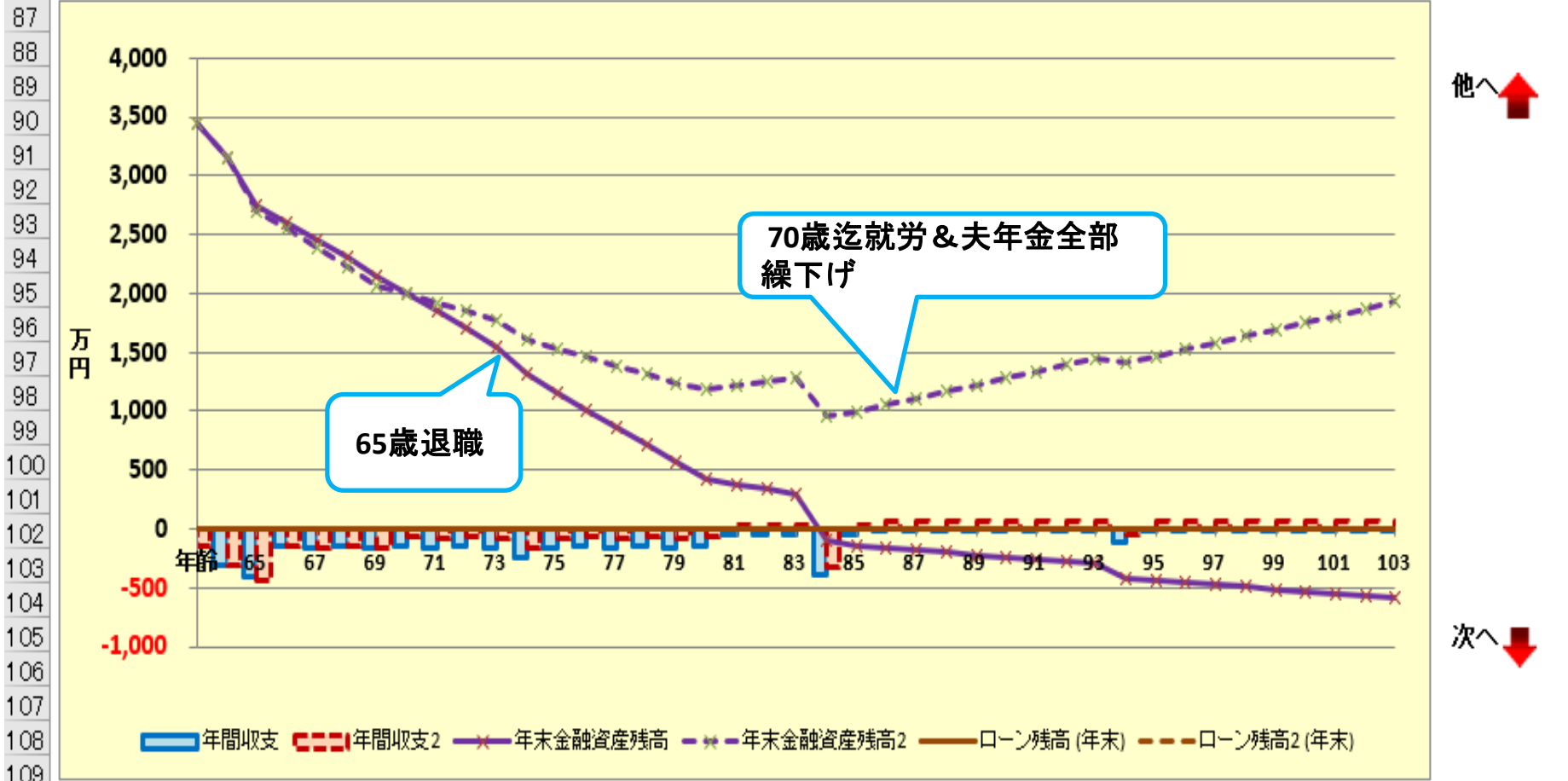
金融資産状況の比較

(65歳退職 vs 70歳迄就労 & 夫年金全部繰下げ)

図シート

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
77	次に進む⇒	『メニュー』へ			『入力』へ		『ローン』へ		『キャッシュ』		『キャッシュ2』		『情報』へ

86 キャッシュフローチャート 一括比較 吉川様 2022年9月3日



他へ↑

次へ↓

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題2: キャッシュフロー2(70歳迄就労 & 夫年金全部繰下げ)

キャッシュ2シート

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
2	次に進む⇒『資産』へ		『収入』へ		『国』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ』へ		『情報』へ		印刷			
3	変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)		吉川様		2022年9月3日		作成者		木村 太郎							
4	経過年数		基準年⇒		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
5	西暦				2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
6	ライフイベント		家族・夫婦予定		車													
7			子供予定															
8	優様		本人		63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76
9	友里様		配偶者		62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
10	博様		第一子		33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
11	卓様		第二子		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
15	取支		初期変動率															
16	予想値		優様		390	390	240	240	240	240	240	322	322	322	322	322	322	322
17	参考:		友里様		50	50	50	78	78	78	78	78	81	81	81	81	81	81
18	参考:		退職金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	可処分所得		優様		311	311	191	191	191	191	191	277	279	279	279	279	279	279
20	可処分所得		友里様		50	50	50	70	70	70	70	70	72	72	72	72	72	72
21	可処分所得		退職金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	ローン借入金				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	副収入:企業年金:一時的:注		0.000%		0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0
24	その他ローン控除:個人年金:注		0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	収入合計2(可処分所得)				361	361	241	263	263	263	263	349	351	351	351	351	351	351
26	基本生活費		0.000%		248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248
27	住居費(ローン以外)		0.000%		18	268	18	18	18	18	18	18	18	18	18	118	18	18
28	教育費		0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	保険料		0.000%		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
30	自動車関連費		0.000%		39	24	289	24	39	24	39	24	39	24	39	24	39	24
31	一時的支出		0.000%		80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	2 その他支出:年金積立		0.000%		48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
33	支出小計2				445	600	615	350	365	350	365	350	365	350	365	450	365	350
34	ローン返済代+諸費用				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	使途不明金2 自動計算		0.000%		65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
36	支出合計2				511	666	681	416	431	416	431	416	431	416	431	516	431	416
37	年間収支2		3,535		-150	-305	-440	-153	-168	-153	-168	-67	-79	-64	-79	-164	-79	-64
38	年末金融資産残高2		3,600		3,450	3,145	2,705	2,553	2,385	2,233	2,065	1,999	1,920	1,855	1,776	1,612	1,533	1,469
39	ローン残高2(年末)				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

例題3: 70歳迄就労 & 夫老齢基礎年金のみ繰下げ①

入力(変更)

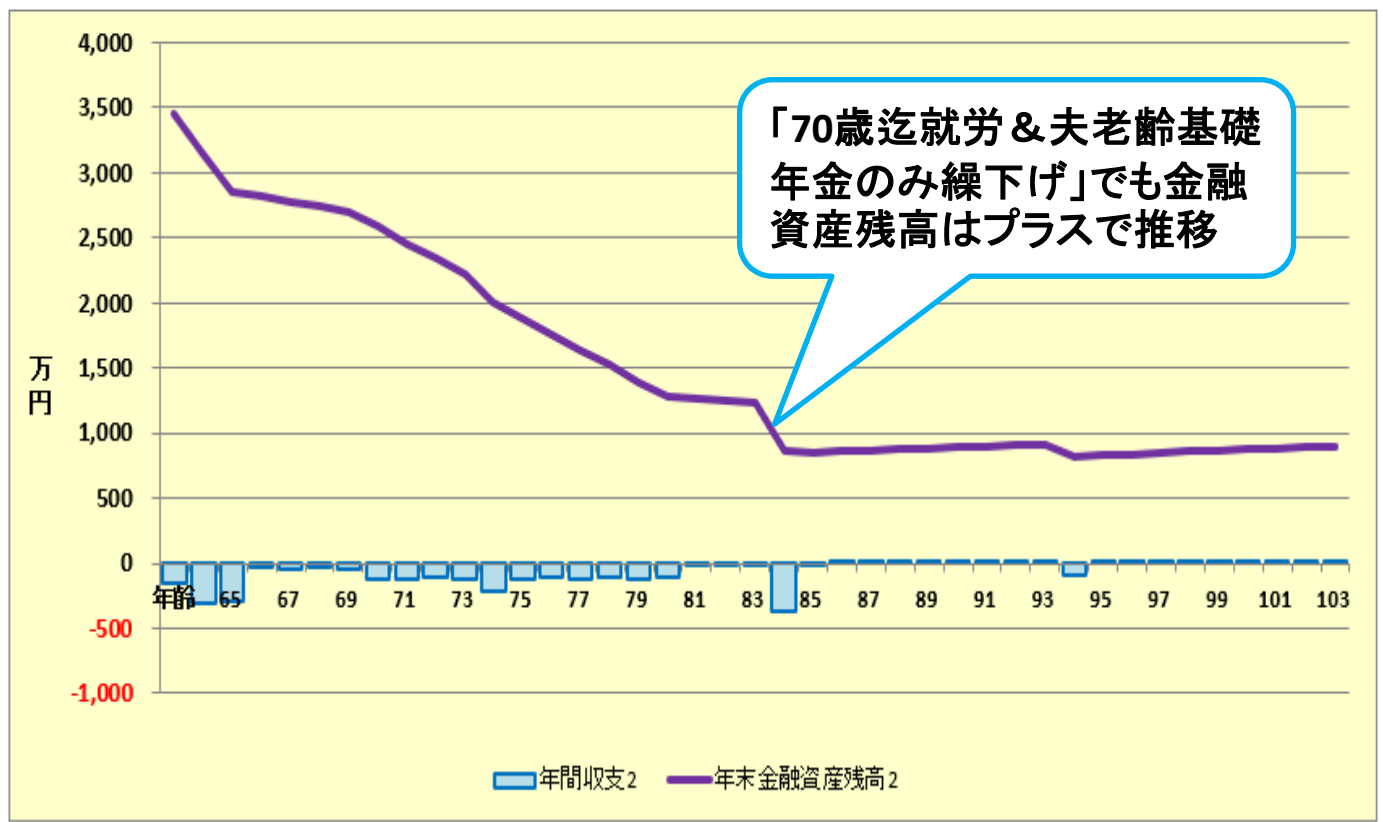
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W										
次に進む 『メニュー』へ																『情報』へ				『図』へ		『ローン』へ		『キャッシュ』		『キャッシュ2』						
入力シート・変更(例2)の黄色のセル(カラム)は、データが正しく反映されているかを必ずご確認ください。																																
給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします										黄色の部分は、入力(現状)または単単・収入・支出(変更)を自動選択しています。							教育は高卒以上が前提です															
詳細作成用			吉川様		基準年		2021		本人年齢		73		西暦		2031		2022年9月3日						作成者 木村 太郎									
1月1日~12月31日で計算します			計算は開始年・終了年を含みます										出力の金額は該当年の年末の額です																			
家族	家族	優	本来支給の老齢厚生年金152.4万円を受給するのでH75に「100.615% (392.4 ÷ 390)」を入れます。										子(母)		-																	
	基準年末・年齢(歳)	63	任意:基準年可処分所得		0		結婚予定年(西暦) =>		0		昇給率		10.000%		昇給最終歳		57		退職金変動率		0.000%		配バ60歳時		100%							
収入	収入関連	退職など	60歳時率		88%		65歳時率(注)		101%		退職金率額		2.26		取得年齢		60		配備者所得		昇率		昇終		%60歳		%65歳		退職率/額		退職	
	一時的	年・額の順に=>	0		0		0		0		0		0		0		0		正規雇用		0.00%		52		65%		83%		0.00		60	
変更に	副収入 #1	開始年	間隔:年毎		終了年		年額		副収入 #2		開始年		間隔:年毎		終了年		年額		公的年金		本人		配偶者		1		65		65			
	本人 a	65	1		65		30		夫婦 c		66		1		70		2		公的年金受取額		258		0		年金計算		本人		配偶者			
資産・保険	積立金	前年残高・名称	開始年		積立利息 %		年間積立金		積立終了年		期間年		据置利息 %		受取期間年		受取利率 %		厚生(1)/共済(2)		1		1		厚生(1)/共済(2)		0		0			
	加給年金の手取相当額30万円/年を1年分入れます。	妻の振替加算の手取相当額2万円/年を5年間分入れます。										老齢基礎年金のみ繰下げるので、Q78に「257.9 (152.4 + 70 × 142% + 6.1)」を入れます。なお、在職時定時改定はシステム上困難です。																				
基本生活費(万円:年)		248.4		81歳後		198.72		変動率・額		0.000		0.000		0.000		0.000		振替加算		万円		0		-1		丁欄年金		基礎年金F				
首都圏増加率(任意)		0		人数反映		1		家賃=>		0		0		0		29		その他年金		年額		0		0		丁欄年金		2		2		
保険料		変動率		年額(万円)		終了年		自動車関連費		変動率		年額(万円)		その他支出		変動率		年額(万円)		開始		65		65		必要保障額		100%				
		0.000%		12		110		0.000%		0		0.000%		0		0.000%		0		終了		111		111		70%		100%				

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題3: 70歳迄就労 & 夫老齢基礎年金のみ繰下げ②

図シート

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
	次に進む⇒	『メニュー』へ	『入力』へ	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』	『情報』へ								
2	変更: 収支と金融資産												作成者 木村 太郎	印刷	
6													吉川様	2022年9月3日	



グラフの選択
変更: 収支と金融資産

次へ ↓

西暦 = 1
2

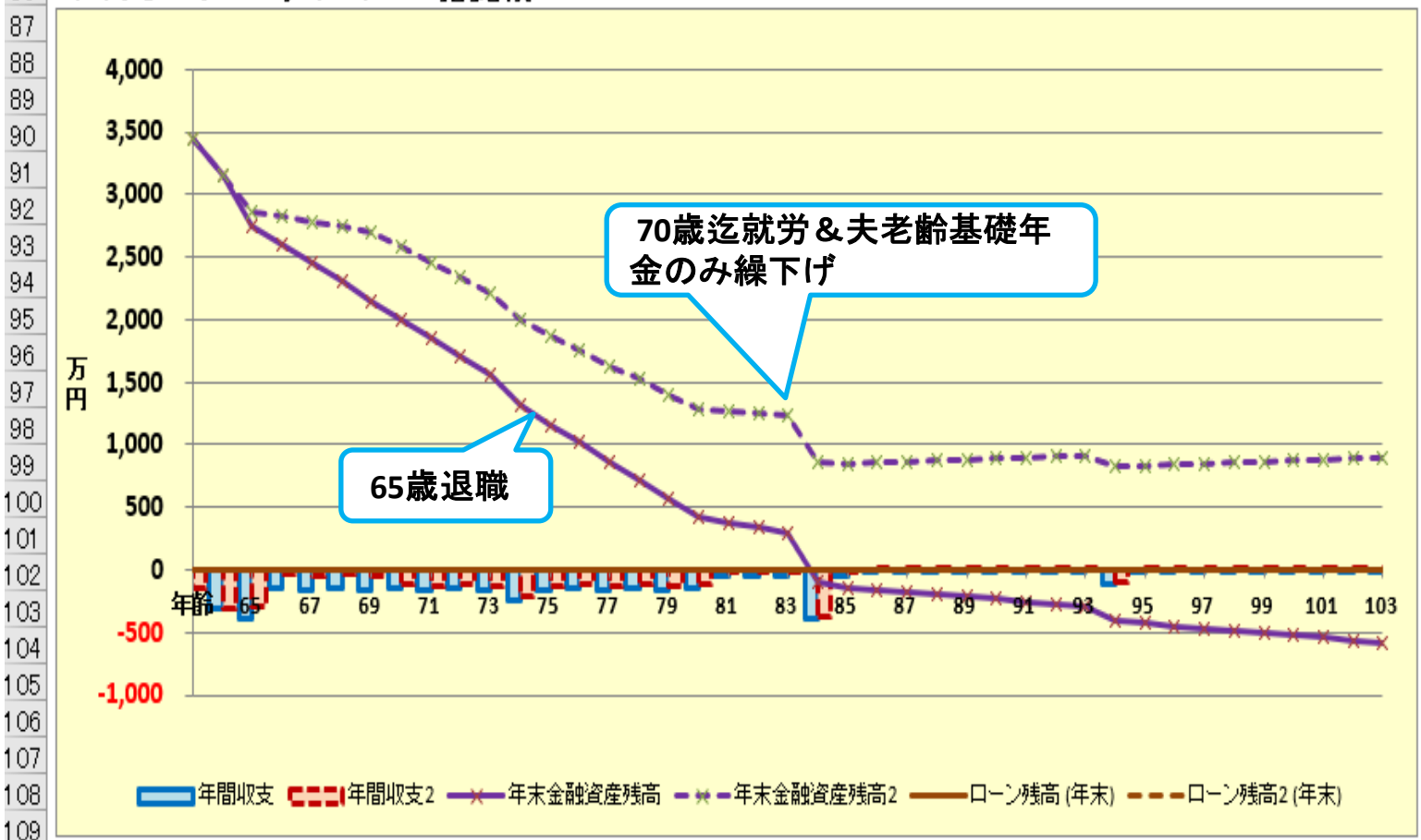
金融資産状況の比較

(65歳退職 vs 70歳迄就労 & 夫老齢基礎年金のみ繰下げ)

図シート

77	次に進む⇒	『メニュー』へ	『入力』へ	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』	『情報』へ
----	-------	---------	-------	--------	---------	----------	-------

86 キャッシュフローチャート 一括比較 吉川様 2022年9月3日 印刷



他へ↑

次へ↓

例題3: キャッシュフロー2(70歳迄就労 & 夫老齢基礎年金のみ繰下げ)

キャッシュ2シート

AB	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
2	次に進む⇒『資産』へ		←	『入力』へ	←	『図』へ	→	『ローン』へ	→	『総収支』へ	→	『キャッシュ』へ	→	『情報』へ	→	印刷	
3	変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)	吉川様										2022年9月3日		作成者 木村 太郎	
4	経過年数	基準年⇒		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
5	西暦			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
6	ライフイベント	家族・夫婦予定		車													
7		子供予定															
8	年齢	優様	本人	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76
9		友里様	配偶者	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
10		博様	第一子	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
11		卓様	第二子	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
15	収支	初期変動率															
16	予想値	参考:	優様	税込予測	390	390	392	392	392	392	392	258	258	258	258	258	258
17		参考:	友里様	税込予測	50	50	50	78	78	78	78	81	81	81	81	81	81
18		参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	可処分所得	優様	10.000%	311	311	312	312	312	312	312	228	230	230	230	230	230	230
20	可処分所得	友里様	0.000%	50	50	50	70	70	70	70	70	72	72	72	72	72	72
21	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	収入	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	2	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	30	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0
24		その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25		収入合計2(可処分所得)		361	361	392	384	384	384	384	300	302	302	302	302	302	302
26	支出	基本生活費	0.000%	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248
27		住居費(ローン以外)	0.000%	18	268	18	18	18	18	18	18	18	18	18	118	18	18
28		教育費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29		保険料	0.000%	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
30		自動車関連費	0.000%	39	24	289	24	39	24	39	24	39	24	39	24	39	24
31		一時的支出	0.000%	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	2	その他支出: 年金積立	0.000%	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48
33		支出小計2		445	600	615	350	365	350	365	350	365	350	365	450	365	350
34		ローン返済代+諸費用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35		使途不明金2 自動計算	0.000%	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65
36		支出合計2		511	666	681	416	431	416	431	416	431	416	431	516	431	416
37		年間収支2	3,535	-150	-305	-288	-31	-46	-31	-46	-116	-128	-113	-128	-213	-128	-113
38		年末金融資産残高2	3,600	0.000%	3,450	3,145	2,857	2,826	2,780	2,749	2,703	2,587	2,459	2,345	2,217	2,003	1,875
39		ローン残高2(年末)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

参考: 65歳退職 & 夫婦二人年金全部繰下げ (夫婦とも70歳まで繰り下げします。)

入力(変更)

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W					
次に進む 『メニュー』へ																『情報』へ				『図』へ		『ローン』へ		『キャッシュ』		『キャッシュ2』	
入力シート・変更(例2)の黄色のセル(カラム)は、データが正しく反映されているかを必ずご確認ください。																											
給与所得者 20歳~59歳で年収が240万円以上を基本とします										黄色の部分は、入力(現状)または単年・収入・支出(変更)を自動選択しています。										教育は高卒以上が前提です							
詳細作成用		吉川様		基準年		2021		本人年齢		73		西暦		2031		2022年9月3日		作成者 木村 太郎									
1月1日~12月31日で計算します										計算は開始年・終了年を含みます																	
家族	家族	優	友里	無しは-1歳	博	卓																					
	基準年末・年齢(歳)	63	62	年齢(歳)	33	31																					
	基準年・税込年収(万円)	390	50	誕生西暦	0	0																					
	任意:基準年可処分所得	0	0	1																							
結婚予定年(西暦) =>		0		昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用し																							
収入	収入関連	昇給率	10.000%		昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%		配分100歳時	100%																
	退職など	60歳時率	88%		65歳時率(主)	100%		退職金率額	2.26		取得年齢	60															
	一時的	年・額の順に=>	0		0		0		0		0																
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額																	
	本人 a	0	0	0	0	夫婦 c	0	0	0	0																	
	本人	0	0	0	0	夫婦 d	0	0	0	0																	
	積立金	前々年末高	基準年末残	利率	年額積立金	積立終了年	振替加算	0		利率%																	
	保険・年金1	0	0	0.000%	0																						
	保険・年金2	0	0	0.000%	0																						
	保険・年金3	0	0	0.000%	0																						
資産・保険	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率																							
	単位:万円	3,600	3,450	0.000%																							
	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入																										
	基本生活費(万円:年)	248.4		81歳後																							
首都圏増加率(任意)	0		人数反映																								
保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)																		
	0.000%	12	110	0.000%	0	0.000%	0																				

夫の年金全部を繰下げるので、Q78に「315.8(222.4×142%)」を入れます。妻の年金額欄は、老齢基礎年金のみなので入力不要で自動計算されます。

加給年金を「0」にする

振替加算を「0」にする

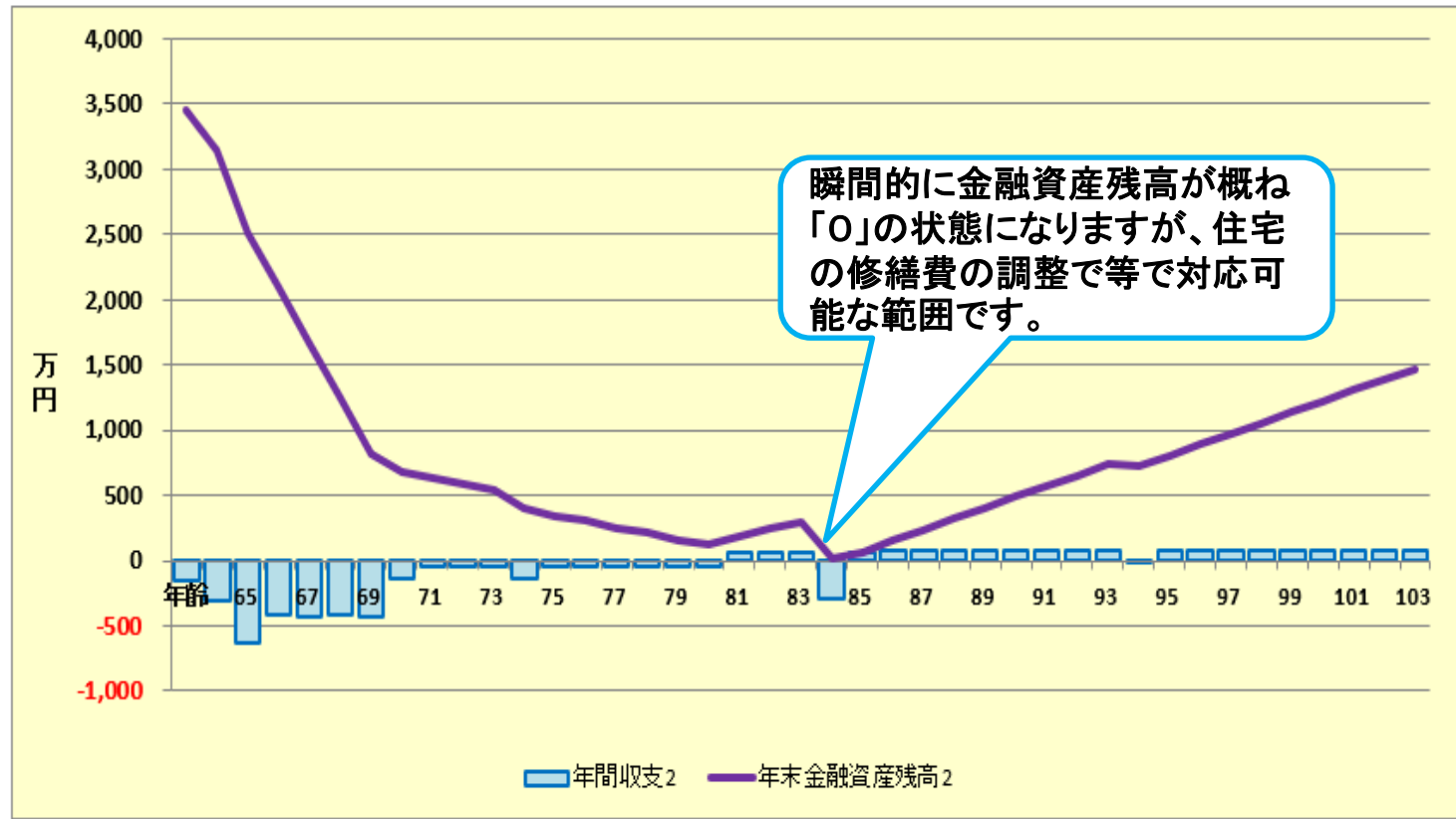
夫と妻の退職年齢を64歳にします。Q82とR82に「64」を入れます。

夫と妻の年金支給開始を70歳に繰下げます。Q83とR83に「70」を入れます。パスワードはセミナーでお知らせします

参考: 65歳退職 & 夫婦二人年金全部繰下げ (夫婦とも70歳まで繰り下げします。)

図シート

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
	次に進む⇒	『収入』へ	『支出』へ	『入力』へ	『ローン』へ	『キャッシュ』	『キャッシュ2』	『情報』へ							
2	変更: 収支と金融資産												印刷		
6	作成者 木村 太郎														
7	吉川様														
7	2022年9月3日														



グラフの選択
変更: 収支と金融資産

次へ ↓

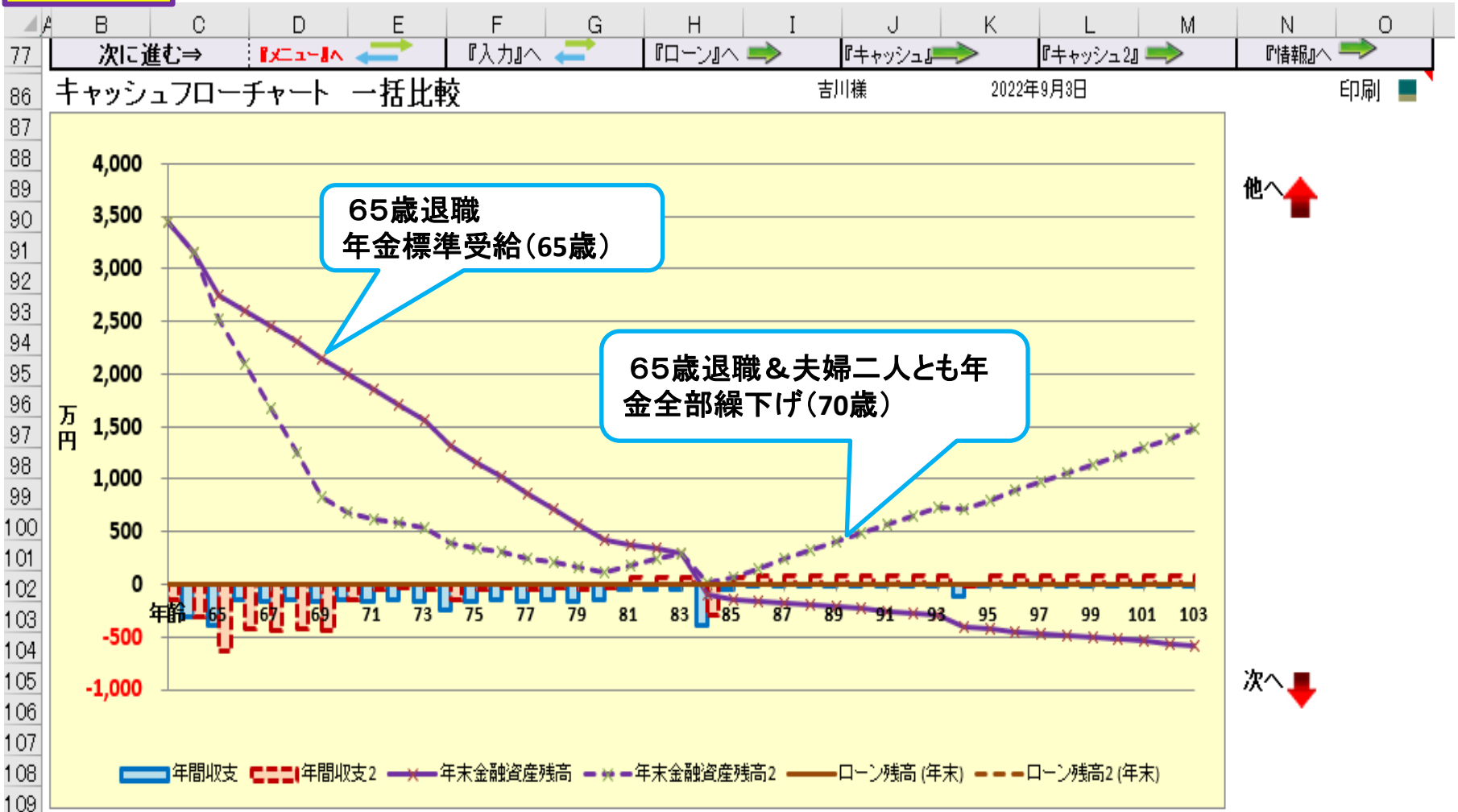
西暦 = 1
2

金融資産状況の比較

(65歳退職 vs 65歳退職 & 夫婦二人年金全部繰下げ)

(夫婦とも70歳まで繰り下げします。)

図シート



参考: キャッシュフロー2 (65歳退職 & 夫婦二人年金全部繰下げ) (夫婦とも70歳まで繰り下げします。)

キャッシュシート

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	
		次に進む⇒ 『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ』へ		『情報』へ		印刷			
変更 (例2: Input2)		変更のキャッシュフロー表 (単位: 万円)															吉川様	2022年9月3日	作成者 木村 太郎
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034						
ライフイベント		家族・夫婦予定	車																
		子供予定																	
年齢	優様	本人	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76			
	友里様	配偶者	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75			
	博様	第一子	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46			
	卓様	第二子	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44			
収支		初期変動数																	
子	参考:	優様	税込予測	390	390	0	0	0	0	0	316	316	316	316	316	316	316		
想	参考:	友里様	税込予測	50	50	50	0	0	0	0	0	114	114	114	114	114			
値	参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
可処分所得	優様	10.000%	311	311	0	0	0	0	0	272	274	274	274	274	274	274			
可処分所得	友里様	0.000%	50	50	50	0	0	0	0	0	103	103	103	103	103	103			
可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
入	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	収入合計2 (可処分所得)		361	361	50	0	0	0	0	272	377	377	377	377	377	377			
2	基本生活費	0.000%	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248			
2	住居費 (ローン以外)	0.000%	18	268	18	18	18	18	18	18	18	18	18	118	18	18			
2	教育費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	保険料	0.000%	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
2	自動車関連費	0.000%	39	24	289	24	39	24	39	24	39	24	39	24	39	24			
2	一時的支出	0.000%	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	その他支出: 年金積立	0.000%	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48			
2	支出小計2		445	600	615	350	365	365	365	365	365	365	365	450	365	350			
2	ローン返済代+諸費用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	使途不明金2 自動計算	0.000%	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65			
2	支出合計2		511	666	681	416	431	416	431	416	431	416	431	516	431	416			
2	年間収支2	3.535	-150	-305	-631	-416	-431	-416	-431	-144	-53	-38	-53	-138	-53	-38			
2	年末金融資産残高2	3,600	0.000%	3,450	3,145	2,515	2,099	1,669	1,253	823	679	626	588	534	396	343			
2	ローン残高2 (年末)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

* * 老齡(基礎・厚生)年金繰下げのまとめ ① * *

➤ 老齡年金の繰下げ⇒65歳時に受取開始時期を選ぶことです。

1. 老齡基礎年金、老齡厚生年金ともに65歳から受給
2. 老齡基礎年金のみ繰下げ(老齡厚生年金は65歳から受給)
3. 老齡厚生年金のみ繰下げ(老齡基礎年金は65歳から受給)
4. 老齡基礎年金、老齡厚生年金ともに繰下げ

■ 特別支給の老齡厚生年金受給者には65歳になる前に年金請求書(ハガキ)が届くので、意思表示すること

■ 意思表示をしないと、自動的に上記4の両方とも繰下げを選択したことになる。

■ 繰下げを希望した後でも、70歳までは65歳に遡及して受給可

⇒迷っている時はとりあえず繰下げを希望

※70歳～80歳未満の時に繰下希望しない場合⇒5年前に繰下申請があったものと見なす。

(令和5年4月1日施行)

年金請求書(国民年金・厚生年金保険老齡給付) ◎黒インクのボールペンでご記入ください。◎裏面の注意事項をご確認のうえ、ご記入ください。

65	※基礎年金番号(10桁)で届出する場合は空欄で記入してください。												生年月日	大正 3	年	月	日
請求者の欄	個人番号(または基礎年金番号)・年金コード											生年月日	昭和 5	年	月	日	
	住所	〒										電話番号					
	氏名	(フリガナ)										管掌機関	記号番号等				
下記の加給年金額の対象者は、私が生計を維持していることを申し立てます。																	
54	加給年金額対象者の欄												他の年金の管掌機関(制度名)と年金証書記号番号等				
配偶者	氏名	(フリガナ)										管掌機関	記号番号等				
	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日															
子	氏名	(フリガナ)										氏名	(フリガナ)				
	生年月日	平成・令和 年 月 日										障害の状態	生年月日 平成・令和 年 月 日 障害の状態				
繰下げ希望欄																	
繰下げ受給(66歳以降に受給)を希望される方は、右枠内のいずれかを○で囲んでください。																	
										老齡基礎年金のみ繰下げ希望			老齡厚生年金のみ繰下げ希望				
※年金生活者支援給付金の支給要件に該当する方は、別途、請求が必要です。																	

* * 老齡(基礎・厚生)年金繰下げのまとめ ② * *

➤ 繰上・繰下げの損益分岐年数

貯蓄ではなく保険なので、本来、損得の計算はなじまないもの
⇒But よく聞かれるので念のために・・・

◆ 繰上の場合

- 受給開始の20.8年(20年10月)後

- 計算式 $(1-0.004x) * y=1 * (y-x/12)$
 $y=1000/48=20.83$ 年

x: 繰上月数

y: 損益分岐年数

◆ 繰下げの場合

- 受給開始の11.9年(11年11月)後

- 計算式 $(1+0.007x) * y=1 * (y+x/12)$
 $y=1000/84=11.90$ 年

➤ 本日のまとめ

- 健康で働ける人⇒なるべく70歳まで就労 & とりあえず年金は繰下げ
- それにより、金融資産残高の維持等 & 年金も増加し、長生きリスクにも対応
- 繰下げしても、70歳までなら年金は65歳に遡及して受給可能
※70歳～80歳未満の時に繰下希望しない場合⇒5年前に繰下申請があったものと見なす。
(令和5年4月1日施行)
- ただし、老齡厚生年金を繰下げると加給年金が支給停止になるので、特に年の差が大きいご夫婦や小さいお子様がいる場合は注意
- そして繰下げ加算額は遺族年金には反映されないので注意

ご清聴ありがとうございました

時間に余裕がある場合の追加説明



【考察】妻の遺族年金（仮定：夫：平均余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場合を取り上げます

FPとしての提言

- 通常、相談者は、本人が死亡することについて考えていません。
- 本人が死亡した後も、配偶者が問題なく生活できるようにする必要があります。



- 本人が平均余命で死亡した後、**遺族年金**による配偶者の生活がどうなるか考えてみましょう。



遺族年金の「計算」方法と「入力」方法を説明します

【考察】妻の遺族年金（仮定：夫：余命で死亡後）

予めQAを読んでから作業に入ります

<http://webstage21.com/cfs/>

WEB上の「FPキャプテン・QA」が開きます

2022年1月17日

【FPキャプテン（ライフプラン作成ソフト EXCEL ソフト）】Q&A

当『Q&A』内の『文字検索』方法

Adobe Acrobat Reader DC* がパソコンに導入されている場合に適用出来ます

- このPDFの最初のページを開きます。
- 右クリックして『簡易検索』を選択します。
- 検索ツールバーが表示されます。
- 検索する『文字』を入力し『次へ』をクリックします。
- 『次へ』のクリックを繰り返すたびに、次の該当文字を検索します。

* 「Adobe Acrobat Reader DC」の入手先⇒ <https://get.adobe.com/jp/reader/>

* Windows10の場合の追加：デスクトップ左下⇒「設定」⇒「アプリ」⇒左側メニュー「既定のアプリ」⇒右下「ファイルの種類ごとに既定のアプリを選ぶ」⇒（時間がかかる）下へスクロール「.pdf」⇒『Microsoft Edge』クリック⇒「アプリを選ぶ」⇒「Adobe Acrobat Reader DC」

『遺族年金』と入力して、『次へ』を押します。

注：Microsoft Edgeで閲覧している場合は、ダウンロードしてから『pdf』を開いてください。

【考察】 妻の遺族年金（仮定： 夫：余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場合を取り上げます

QAで「遺族年金」を検索します

NO_065 Q:余命：収入欄の使い方を教えてください。

A: 収入に余命を反映するか、しないかのフラグです。

0: 余命に収入を反映しない 1: 余命に収入(全額)を反映

本人の場合は余命以後に遺族年金を反映可能です。

0.xx: 本人の場合：遺族年金の割合を記入します。(0~1の間の小数を使います)

遺族年金の割合の計算方法は以下になります。

通常、配偶者が65歳以上になっていますので、次の①又は②の多い方と③を比較

①本人の老齢厚生年金 × 3/4 × 2/3 + 配偶者の老齢厚生年金 × 1/2

②本人の老齢厚生年金 × 3/4

③配偶者の老齢厚生年金

④遺族厚生年金 = (①か②の多い方) - ③ [尚、マイナスの場合は支給されません]

⑤割合(0.xx) : ④遺族厚生年金 / (本人の老齢厚生年金 + 本人の老齢基礎年金)



『遺族年金』と入力して、
『次へ』を何度か押します。

【考察】 妻の遺族年金（仮定：夫：余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場合を取り上げます

前ページの計算式に沿って遺族年金を計算する

➤ 遺族厚生年金は、報酬比例部分を基に計算するので

- 現状の場合の計算（64歳一杯勤務・65歳から年金を受給）
- 変更の場合の計算（64歳一杯勤務・夫婦とも70歳から年金を繰下受給）

の両方共、①から④までは同じ計算です。

$$\textcircled{1} \quad (222 - 70) \times 3/4 \times 2/3 + 0 = 76$$

$$\textcircled{2} \quad (222 - 70) \times 3/4 = 114$$

$$\textcircled{3} \quad 0$$

$$\textcircled{4} \quad 114 - 0 = 114 \quad (\because \textcircled{2} > \textcircled{1})$$

⑤については次のとおりとなります。

$$\text{現状の場合} : 114 \div 222 = 0.513$$

$$\text{変更の場合} : 114 \div 316 = 0.360$$

注：上記の①～⑤は前ページのQ&Aの①～⑤に対応しています。

【考察】妻の遺族年金（仮定：夫：余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場合を取り上げます

入力(現状)

	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	A	
22		退職・掛金終了(歳)		64	64	以前の 仕事の 手	年齢	0	0	臨時変動							
23	p	年金開始年齢	70	65	65		給料								年金追加入力		
24		参考年齢 予備欄		65	65		昇率										
25		早生まれ(1)		0	0		昇終	0	0						年金追加入力		
26		加給年金 〇 万円	-1	0			以前の仕事は39歳まで										
27	p	振替加算 〇 万円	0	-1		子備年金	基礎年金F			65歳後収入				余命:収入			
28		その他年金	年額					2	2					0.513	1		
29		(可処分所得)	開始	65	65	必要保障額		100%		100%				100%			
30		終了	111	111		70%		100%		300%					0		

『遺族年金』を入力

入力(変更)

	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	A	
82		退職・掛金終了(歳)		64	64	以前の 仕事の 手	年齢	0	0	臨時変動				0	0		
83	p	年金強制開始	70	70	70		給料	0	0	0	0	0	0	年金追加入力			
84		参考年齢 予備欄		65	65		昇率	0.00%	0.00%	0%	0%				0	0	
85		早生まれ(1)		0	0		昇終	0	0	0	0				年金追加入力		
86		加給年金 〇 万円	-1	0			以前の仕事は39歳まで				0%	0%			0	0	
87	p	振替加算 〇 万円	0	-1		子備年金	基礎年金F			65歳後収入				余命:収入			
88		その他年金	年額	0	0			2	2	0	0			0.36	1		
89		(可処分所得)	開始	65	65	必要保障額		100%		100%				100%			
90		終了	111	111		70%		100%		300%				0	0		

『遺族年金』を入力

最後に『関』
矢印を押す

『関』へ

【考察】 妻の遺族年金（仮定： 夫:余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場合を取り上げます



【考察】妻の遺族年金（仮定：夫：余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場合を取り上げます

FPとしての提言



- 通常、相談者は本人が死亡する場合について考えていません。
- 今回の場合、収入を増やすか、又は支出を抑えるかの方策が必要になります。
- 退職後、**今と同じ生活レベル**を保ちたいとの希望です。
 - ⇒ これはどの退職者も同じ要求であります、次の方法で実施できます。
- 就労中と比べての人との付き合いが少なくなります。
- 今まで休日に行っていた楽しみ事を、平日に行なうことで支出を減らします。
- 時間があるので、同じ商品を購入する場合でも、安い販売店で購入できます
- みなさん退職後は、少ない基本生活費で**同じ生活レベルを維持**するように努力しています。



これらを考慮し、**退職後（65歳）から生活費を80%に抑える**ことを提案します。

【考察】妻の遺族年金（仮定：夫：余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場を取り上げます

FPの提案：退職後（65歳）から生活費を80%に抑える

入力(現状)

65歳の確認

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	NN	O	P	Q	R	S	T	
26			↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				(被保険者=本人)	保険金額							加給年金 c	万円	-1	0		以前の仕
27			基本生活費(万円:年)	248.4		65歳後	198.72	変動率・額						p	振替加算 c	万円	0	-1	予備年金	
28			首都圏増加率(任意)	0		人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	29		その他年金	年額				必要保障額	
29			保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)	★	(可処分所得)	開始	65	65			
30				0.000%	12	110	費	0.000%	0		0.000%	0		終了	111	111		70%		
31			支出関連	その他	①西暦:年齢		年額(万円)		②西暦:年齢			年額(万円)		副収入夫婦:	相続時妻へ移管				10	
32														収入関連	副・一時	個年金・他	使途不			
33			支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)		変動率	0.000%	0.000%	0.00%			
34			保険 #1					保険 #2	0	0	0	0		配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額			
35			車購入 #1	65	17	80	250	車購入 #2	0	0	0	0		基本生活	現役	退職	年齢	変動率		
36			車固定費#1	63	1	80	24	車固定費#2	0	0	0	0		生活レベル	2	5	65	0.000%		

入力(変更)

65歳の確認

65歳から基本生活費の支出を抑える

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	NN	O	P	Q	R	S	T	
86			↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				(被保険者=本人)	保険金額	0	0	0	0			加給年金 c	万円	-1	0		以前の仕
87			基本生活費(万円:年)	248.4		65歳後	198.72	変動率・額	0.000	0.000	0.000	0.000		p	振替加算 c	万円	0	-1	予備年金	
88			首都圏増加率(任意)	0		人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	29		その他年金	年額	0	0		必要保障額	
89			保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)	★	(可処分所得)	開始	65	65			
90				0.000%	12	110	費	0.000%	0		0.000%	0		終了	111	111		70%		
91			支出関連	その他	①西暦:年齢	0	年額(万円)	0	②西暦:年齢	0		年額(万円)		副収入夫婦:	相続時妻へ移管				10	
92														収入関連	副・一時	個年金・他	使途不			
93			支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)		変動率	0.000%	0.000%	0.00%			
94			保険 #1	0	0	0	0	保険 #2	0	0	0	0		配偶者老齢年金	開始年(65)	65	額			
95			車購入 #1	65	17	80	250	車購入 #2	0	0	0	0		基本生活	現役	退職	年齢	変動率		
96			車固定費#1	63	1	80	24	車固定費#2	0	0	0	0		生活レベル	2	5	65	0.000%		

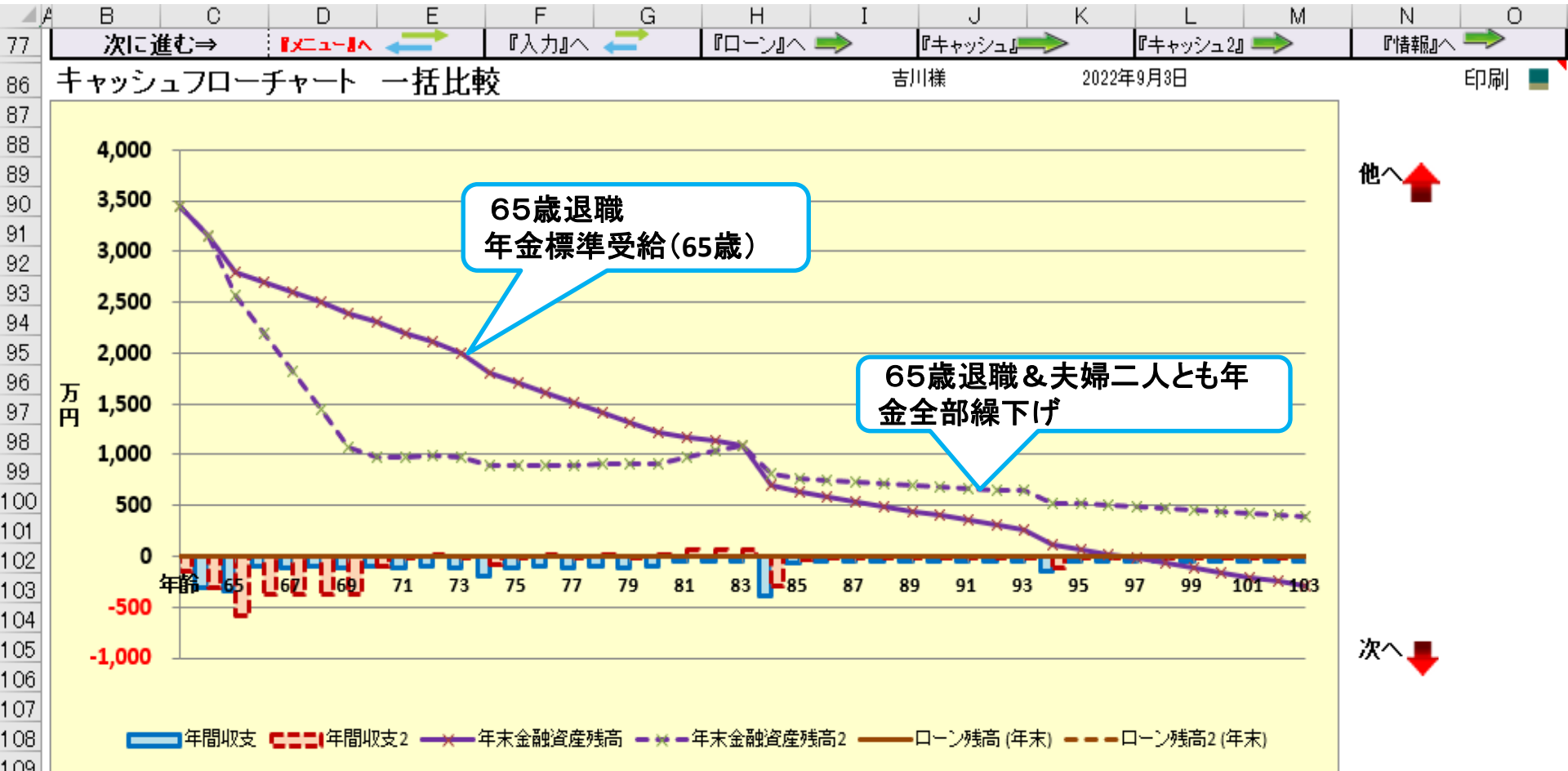
65歳から基本生活費の支出を抑える

最後に『関』矢印を押す

【考察】妻の遺族年金（仮定：夫：余命で死亡後）

夫婦共64歳一杯まで就労し、70歳まで年金を繰下げする場合を取り上げます

FPの提案1：退職後(65歳)から生活費を80%に抑える



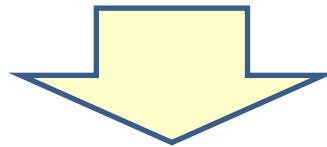
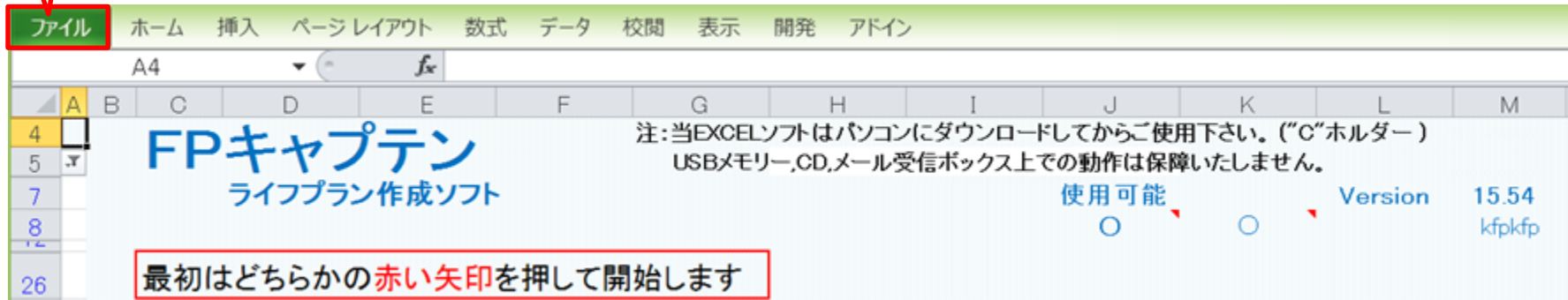
FPの提案2： ⇒ 例題2(70歳まで就労)を追加すること

金融資産の余裕度が小さいので、夫の70歳までの就労が望まれます。

Backup 『FPキャプテン』 を保存する方法

『ファイル』 をクリックします

押す



『ファイル』 ⇒ 『名前を付けて保存』 を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox
デスクトップ
デスクトップ
OneDrive
ドキュメント
画像
公開
ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm
Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます
② ファイル名の2個の"@ "の間は変更しないで下さい。
③ ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm
ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)
作成者: kfp
タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示 ツール(L) ▾ 保存(S) キャンセル

最後に押す

質問票を使用しての入力
使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

シート名
簡単
収入
支出
入力
図
ローン
資産

買替: #3ローン

注: 名前が変更しない場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

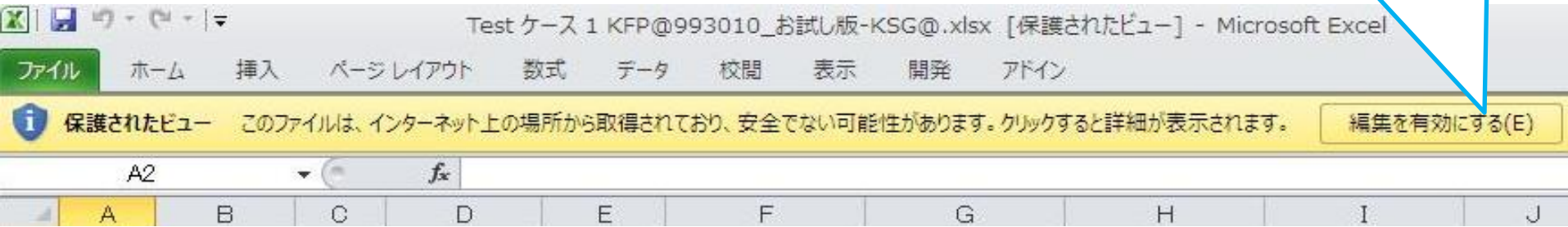
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

インターネットからのファイル入手に関して(1/2)

ダウンロードした「FPキャプテン」を「ダブルクリック」で開いた後

インターネット(メール)からファイル入手し、そのファイルを開きますと次のメッセージが出る場合があります。当FPキャプテン(EXCELファイル)は問題がありませんので、『編集を有効にする』を選択してください。

ここを押して使します



マクロを有効にする



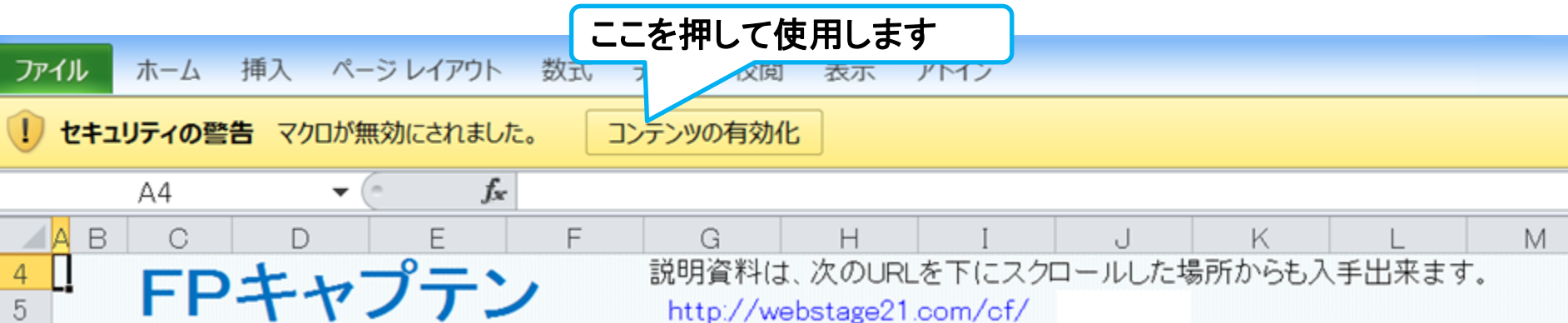
ここを押してマクロを有効に出来ます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

インターネットからのファイル入手に関して(2/2)

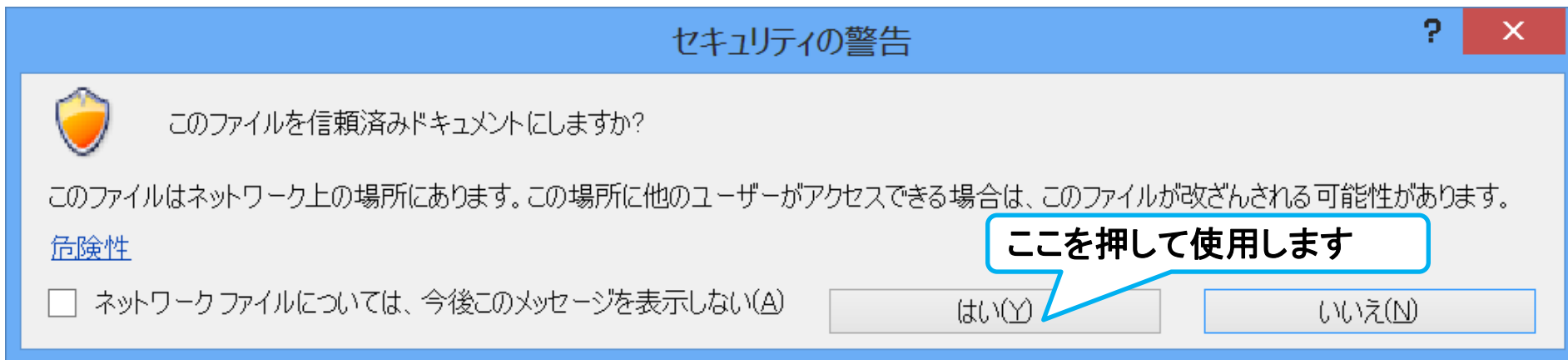
ダウンロードした「FPキャプテン」を「ダブルクリック」で開いた後

下記のセキュリティの警告が出た場合には『コンテンツの有効化』を押してください



ここを押して使用します

下記のセキュリティの警告が出た場合には『はい』を押してください



ここを押して使用します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

FPキャプテン2023年版:好評発売中

KFP



KCFP 安心して豊かな暮らしのアドバイザー
神奈川県ファイナンシャル・プランナーズ協同組合
Kanagawa Financial Planners COOP

個人のお客様




FPツール・ガイドブック販売

右下にあります



 FPキャプテン (ライフプランソフト) 「2023年版」を販売開始!!

2023版は最新法改正に対応しています。

[詳細を見る](#) 

新機能追加

- 元金均等返済を現状にも追加、一括返済の追加
- 遺族年金自動計算追加(年金額を自動計算した場合)

税制改正

- 住宅ローン延長 優遇幅縮小に対応 住宅区分の選択拡大 ⇒ 次ページ参照
(認定住宅、ゼロ・エネルギーハウス、省エネ基準、一般住宅)(新築と中古)

統計値更新

- 健康保険、厚生年金、最低賃金修正、2022年改正の反映
- 一般労働者と公務員の給与適用、2022年改正の反映
- 家計調査結果の反映、2022年改正の反映
- 教育費の2022年改正の調査と反映

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

税制改正：住宅ローン控除の見直し

		現行(消費税10%)		税制改正			
入居年度		2021年入居 2021契約:2022入居		2022～2023年入居		2024～2025年入居	
項目		借入限度	控除期間・ 率	借入限度	控除期間・ 率	借入限度	控除期間・ 率
新築住宅	認定住宅	5000万円	13年・10%	5000万円	13年・0.7%	4500万円	13年・0.7%
	ZEH水準省エネ			4500万円		3500万円	
	省エネ基準適合			4000万円		3000万円	
	その他	3000万円	2000万円				
	住民税限度	所得x7% (最高13.65万)		所得x5% (最高9.75万円)			
	所得要件	3000万円以下		2000万円以下			
中古住宅	認定～省エネ	2000万円	10年・10%	3000万円	10年・0.7%	3000万円	10年・0.7%
	その他	2000万円	10年・10%	2000万円	10年・0.7%	2000万円	10年・0.7%
	所得要件	3000万円以下		2000万円以下			

FPキャプテン2023年版に適用

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。